

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人八街市社会福祉協議会

令和5年度事業報告

自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日

【事業概要】

令和5年度は、コロナ禍による地域力の低下、さらには物価の高騰による経済的影響など、地域生活課題は複雑化複合化し、そのような中で地域福祉を推進する年度となりました。

令和5年度の特出する事業としては、八街市と一体的に策定した八街市地域福祉計画・地域福祉活動計画（第3次）が策定され、地域福祉を地域と行政が同じ方向を向いて、車の両輪となって推進できる計画を策定することができました。また、策定のプロセスのなかで中学校区ごとで実施した「地域懇談会」では、地域アセスメントの機会としても課題から解決策まで話し合いをできたことがとても重要であり、次年度以降も継続していきたいとの地域の意見も出ました。

次年度に向けた職員採用では、令和6年度の組織改編を見越し、これまでの採用方策ではなく、より優秀な人材を雇用できるよう内部及び役員と念入りな協議をすることで優秀な人材を雇用することができました。

児童クラブについて、予定どおり令和5年度をもって運営受託を終了し引き継ぎを含め完了することができました。指定管理施設については、プロポーザルの結果、児童館、老人福祉センター及び南部老人憩いの家の5カ年間の受託を受けることとなりました。

課題としては、一般会費をはじめ共同募金など、地域福祉を推進する事業の費用減少はさらに深刻化し減収しました。このことについては、広報活動や情報発信、地域との信頼関係の構築の足りなさからの結果が出ました。

次年度は引き続き地域共生社会の実現に向けて、「お互いさまのまちづくり」を推進することによりさらなる地域福祉の推進をめざします。

もくじ

項目	ページ
1. 会の運営並びに連絡調整	1
2. 自主財源の確保	8
3. 広報啓発活動	18
4. 地域ぐるみ福祉活動の推進	19
5. ボランティア活動の推進	22
6. 在宅福祉サービスの促進強化	24
7. 福祉教育の推進	26
8. 高齢者福祉事業	28
9. 児童福祉事業	29
10. 障がい福祉事業	31
11. 心配ごと相談所の運営	33
12. 生活困窮者自立支援事業の受託	34
13. 善意銀行の運営	37
14. 各種資金貸付事業	38
15. 各種募金の状況	38
16. 各種団体の助成育成	40
17. その他	41
八街市児童館事業報告	48
八街市老人福祉センター及び南部老人憩いの家事業報告	55

Ⅰ. 会の運営並びに連絡調整

(Ⅰ) 評議員会の開催

開催回数 理事会 5 回 評議員会 4 回

【理事会】

定款の規定に基づき、理事会を 5 回開催し、議案等を審議した。

○第 1 回

令和 5 年 6 月 9 日（金）午後 10 時 総合保健福祉センター 3 階大会議室

理事 11 名出席

監事 1 名出席

第 1 号議案 役員等賠償責任保険契約の締結について

第 2 号議案 社会福祉法人八街市社会福祉協議会理事・監事、評議員選任規程の一部改正について

第 3 号議案 令和 4 年度事業報告について

第 4 号議案 令和 4 年度決算の承認について

第 5 号議案 評議員候補者の提案について

第 6 号議案 評議員会への提案事項（理事）の選任について

第 7 号議案 評議員会への提案事項（監事）の選任について

第 8 号議案 令和 5 年度定時評議員会の招集について

○第 2 回

令和 5 年 6 月 21 日（水）

総合保健福祉センター 3 階大会議室

理事 10 名出席

午後 3 時 30 分

監事 1 名出席

第 1 号議案 会長の選任について

第 2 号議案 副会長の選任について

第 3 号議案 内部監査人の選任について

第 4 号議案 苦情解決責任者の指名について

第 5 号議案 職員の処分について

○第 3 回

令和 5 年 9 月 12 日（火）午前 10 時 八街市老人福祉センター ゆうゆう

理事 10 名出席

監事 1 名出席

第 1 号議案 令和 5 年度第 1 回資金収支補正予算（案）について

第 2 号議案 令和 5 年度第 2 回評議員会の招集について

○第 4 回

令和 5 年 12 月 27 日（水）午前 10 時 総合保健福祉センター 3 階大会議室

理事 7 名出席

監事 2 名出席

第 1 号議案 評議員会への提案事項（理事）の選任について

第 2 号議案 令和 5 年度第 2 回資金収支補正予算（案）について

第 3 号議案 重要な人事案件について

第 4 号議案 ボランティアセンター運営委員の選出について

第 5 号議案 令和 5 年度第 3 回評議員会の招集について

○第5回

令和6年3月12日(火) 午前10時 総合保健福祉センター3階大会議室

理事7名出席

監事2名出席

第1号議案 令和5年度第3回資金収支補正予算(案)について

第2号議案 令和6年度事業計画(案)について

第3号議案 令和6年度資金収支予算(案)について

第4号議案 役員賠償責任保険契約について

第5号議案 苦情解決責任者の指名について

第6号議案 事務局規程の一部改正について

第7号議案 重要な人事案件について

第8号議案 職員の処分について

第9号議案 令和5年度第4回評議員会の招集について

【評議員会】

定款の規定に基づき、評議員会を4回開催し、議案等を審議した。

○定時

令和5年6月21日(水) 午後前10時

総合保健福祉センター3階

評議員18名出席

大会議室

第1号議案 役員等賠償責任保険契約の締結について

第2号議案 社会福祉法人八街市社会福祉協議会理事・監事、評議員選任規程の一部改正について

第3号議案 令和4年度事業報告の承認について

第4号議案 令和4年度決算の承認について

第5号議案 理事の選任について

第6号議案 監事の選任について

○第2回

令和5年9月19日(火) 午前10時

総合保健福祉センター3階大会議室

評議員19名出席

第1号議案 令和5年度第1回資金収支補正予算(案)について

○第3回

令和5年12月27日(水) 午後2時 総合保健福祉センター3階大会議室

評議員15名出席

第1号議案 理事の選任について

第2号議案 令和5年度第2回資金収支補正予算(案)について

第3号議案 重要な人事案件について

○第4回

令和6年3月15日(金) 午後1時30分 総合保健福祉センター3階大会議室

評議員19名出席

第1号議案 令和5年度第3回資金収支補正予算(案)について

第2号議案 令和6年度事業計画(案)について

第3号議案 令和6年度資金収支予算(案)について

第4号議案 役員賠償責任保険契約について

第5号議案 事務局規程の一部改正について

第6号議案 重要な人事案件について

(3)

【監査】

定款第 22 条の規定に基づき、鈴木慶夫・川崎美嘉子両監事により、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。

令和 5 年 5 月 26 日 (金) 午前 10 時 総合保健福祉センター 3 階 第 2 相談室

【内部会計監査】

経理規程第 71 条の規定に基づき、適切妥当な経理処理がなされているか、石川良道理事による内部会計監査を実施した。

5 月 12 日 (金)・7 月 28 日 (金)・10 月 27 日 (金)・1 月 23 日 (火) 総合保健福祉センター 3 階 相談室

【法人指導監査】

八街市監査基準に準拠して、社会福祉法第 56 条の規程による指導監査が実施された。

令和 6 年 2 月 7 日 (水) 午前 10 時～ 総合保健福祉センター 3 階 第 2 相談室

(4) 正副会長会議の開催

組織体制の充実を図るため、正副会長会議を開催した。

第 1 回 令和 5 年 3 月 6 日 (水) 午後 1 時 30 分 総合保健福祉センター 4 階団体研修室

(5) 評議員選任・解任委員会の開催

定款第 7 条第 1 項の規定に基づき、評議員の選任及び解任を行うため設置し、委員 4 名が委嘱される。

本多孝則氏、鈴木慶夫氏、吉野輝美氏、綿貫敏宏

令和 5 年度第 1 回評議員選任・解任委員会

令和 5 年 6 月 9 日 (月) 午後 4 時

総合保健福祉センター 3 階第 2 相談室

・評議員の選任について

(6) 衛生委員会の設置

産業医、衛生管理者を設置し、衛生委員会、職場巡視、定期健康診断を下記のとおり行った。

月 日	内 容	会 場	出席者
令和 5 年 4 月 26 日	第 1 回衛生委員会	センター 3 階応接室	産業医鎌田先生 事務局長、次長、狛
5 月 24 日	職場巡視	児童館 老人福祉センター 八街東児童クラブ 1.2 八街東児童クラブ 3	産業医鎌田先生、川崎
6 月 28 日	職場巡視	笹引児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
7 月 26 日	職場巡視及び 職員健康診断有所見者 区分判定結果について の意見聴取	実住児童クラブ 1.2.3	産業医鎌田先生、市川
8 月 15 日～17 日	定期健康診断 (胸部 X 線間接撮影)	センター 3 階大会議室	児童クラブ支援員 臨時職員対象
8 月 23 日	職場巡視	八街北児童クラブ 1.2	産業医鎌田先生、市川

月 日	内 容	会 場	出席者
9 月 27 日	職員健康診断有所見者 区分判定	センター3階 第一相談室	産業医鎌田先生
10 月 20 日	職場巡視及び 職員健康診断有所見者 区分判定結果について の意見聴取	朝陽児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
11 月 24 日	職場巡視	川上児童クラブ 1.2	産業医鎌田先生、市川
12 月 20 日	職場巡視	南部老人憩いの家 沖児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
令和6年1月24日	職場巡視	二州児童クラブ	産業医鎌田先生、土屋
2 月 21 日	職場巡視	交進児童クラブ	産業医鎌田先生、市川
3 月 22 日	令和5年度 第2回衛生委員会	センター3階応接室	産業医鎌田先生、市川、 狛
	職員健康診断有所見者 区分判定	センター3階応接室	産業医鎌田先生

労災報告 3 件

日 時	場 所	状 況
令和5年11月30日	市役所敷地内（駐車場）	勤務が終わり、帰宅するため庁舎から出て正門に向かい歩いていたが、閉門作業を始めていたため急ぎ正門に向かった。その際、足元が暗く車止めに気が付かず転倒。痛みがあったが一晩様子を見た。翌朝になっても痛みが治まらず病院にて受診をしてもらい、骨折していたことが分かった。
令和6年1月15日	実住児童クラブ	児童クラブ内で暴れていた児童を止めようとしたら、児童の腕が支援員の目に当たった。痛みがあり眼科へ行き受診。眼球に傷があり治療（目薬点眼）した。
3 月 7 日	市内不動産会社	不動産会社駐車場に車を停車し、車の確認をするため振り返り、前にあった鉄のバーに気が付かず頭部を強打してしまった。立っていることができないほどで、痛みも治まらなかったため病院に行き受診した。 レントゲン撮影などもしたが、特に異常はなかった。

(7) 職員の研修

法人内の職員が各種研修に参加し、専門性と資質の向上に努めた。

年月日	内 容	場 所	担当職員
令和5年4月5日	市役所新規採用職員研修	センター3階大会議室	志津
4月27日	日赤県支部地区・分区新任事務委員研修	県赤十字会館	志津
4月28日	第1回県共募支会事務担当者勉強会	県社会福祉センター	志津
5月16日～17日	普通第一種圧力容器取扱作業主任者技能講習	県経営者会館	小川
5月17日	赤十字奉仕団移動研修会	品川防災館	川崎、湯浅、作原
5月19日	赤い羽根デ-タ-ース「はねっと」活用説明会	(zoom)	志津
5月24日	市町村社協貸付新任担当・相談員研修会①	県社会福祉センター	作原、大出、山口、野本
6月1日～2日	小規模ボイラー取扱技能講習	県経営者会館	小川
6月15日	社会福祉法人の会計と簿記基礎Ⅰ	(zoom)	志津
6月16日	市町村社協貸付新任担当、相談員研修会②	県社会福祉センター	山口、野本
6月21日	自立相談支援事業等における支援体制の実態把握に関する調査研究事業報告	(zoom)	塚越
6月22日	赤十字災害救援車両配備説明会	県赤十字会館	川崎
6月22日	社会福祉法人の会計と簿記基礎Ⅱ①	(zoom)	志津
6月26日	消費税インボイス制度改正電子帳簿保存法セミナー	商工会議所	狛、川崎
6月27日	安全運転管理者講習	四街道市文化センター	前田
6月27日	市町村貸付新任担当・相談員研修会	県社会福祉センター	大出、山口
6月27日	赤十字地域奉仕団指導技術等研修会	県赤十字会館	木村由美子氏
6月28日	コープみらいブロック委員全体研修	コーププラザちば	狛、館長
6月29日	社会福祉法人の会計と簿記基礎Ⅱ②	(zoom)	志津
7月6日	社会福祉法人の会計と簿記基礎Ⅱ③	(zoom)	志津
7月6日～7日	第59回関ブロ郡市区町村社協職員合同研究協議会（静岡大会）	沼津市	前田
7月10日	市町村社協事務局長総会及び第1回研修会	県社会福祉センター	局長
7月20日	働き方改革推進支援事業訪問相談	(zoom)	次長、川崎
7月27日	富里市地域福祉関係職員アップデートゼミ前期①	富里市福祉センター	前田
7月28日	富里市地域福祉関係職員アップデートゼミ前期②	富里市福祉センター	前田
8月21日	中核地域生活支援センター大会 in2023	(zoom)	高橋
8月23日	赤十字活動推進会議・研修会	県赤十字会館	志津
8月28日	地域自立支援協議会こども部会研修会	センター3階大会議室	狛、館長
9月5日	共募IT初心者のための連続基礎セミナー	(zoom)	志津
9月7日	第16回CSW育成研修①	ポートプラザちば	志津

年月日	内 容	場 所	担当職員
令和5年9月11日	会計システム操作説明会	(zoom)	志津
9月16日	第16回CSW育成研修会②	ペリエホール	志津
9月17日	第16回CSW育成研修会③	ペリエホール	志津
9月26日	第1回社協職員オンラインサロン	(zoom)	高橋
10月16日	富里市地域福祉関係職員アップ・デートセミナー後期①	富里市福祉センター	前田
10月17日	富里市地域福祉関係職員アップ・デートセミナー後期②	富里市福祉センター	前田
10月18日	働き方改革推進支援事業訪問相談（就業規則編）	(zoom)	次長、川崎
10月24日	第2回社協職員オンラインサロン	(zoom)	高橋
10月24日	千葉県中小企業家同友会10月例会	商工会議所	前田
11月10日	千葉市社協主催CSW事例検討会	(zoom)	尾形、狛
11月12日	第10回生困自立支援全国研究交流分科会	(zoom)	塚越
11月13日	地域自立支援協議会くらし部会研修会	センター3階大会議室	館長
11月15日	第2回市町村社協事務局長研修会	県社会福祉センター	局長
11月17日	佐倉JC 佐倉市社協主催災害ボラセン運営研修	佐倉市中央公民館	尾形、前田
11月18日	第10回生困自立支援全国研究交流大会	(zoom)	塚越
11月27日	八街保育協議会研修会	八街保育園	ひまわりの家職員
11月28日	働き方改革推進支援事業訪問相談（就業規則編）	(zoom)	次長、川崎
11月29日	地域自立支援協議会そうだん部会研修会	センター3階大会議室	館長
12月2日	第16回CSW育成研修④	県社会福祉センター	志津
12月3日	第16回CSW育成研修⑤	県社会福祉センター	志津
12月16日	第19回房総（印旛地区）地域福祉実践研究セミナー	富里市中央公民館	会長、局長、尾形、狛 前田、館長
12月20日	生困自立支援制度人材育成研修	(zoom)	高橋
令和6年1月11日	要保護児童等対策地域協議会研修会	センター3階大会議室	塚越
1月22日	生困自立支援制度人材育成研修	(zoom)	高橋
1月29日	第3回県共募支会事務担当者勉強会	県社会福祉センター	志津
1月29日	すまいる生活支援員担当者等研修会	センター4階健康教室	前田、支援員9名
1月30日	働き方改革推進事業訪問相談	(zoom)	次長、川崎
1月30日	社協職員ネットワークづくり研修会	県社会福祉センター	前田
2月13日	千葉社協職連協一般研修	県社会福祉センター	志津
2月15日	外国人相談担当者意見交換会	(zoom)	高橋
2月19日	生困実務者ネットワーク第1回子どもの学習生活支援部会	県弁護士会館	塚越、清水氏
3月8日	ちこネット就労支援部会研修会	千葉市民会館	高橋
3月28日	新規採用職員研修会	センター3階第2相談室	新規採用職員

(8) 第2次八街ひまわりふれあいプランの推進

令和5年度は5か年計画の4年目となり、地域福祉計画と策定機関を合わせるため最終年度となります。推進委員会を4回、地域福祉推進地域懇談会を中学校区ごとに4回に渡り実施しました。

年月日	内 容	場 所	参加者
令和5年7月4日	第1回推進委員会	センター3階大会議室	参加者13名
9月20日	第2回推進委員会	第1庁舎3階第1会議室	参加者15名
8月21日	第1回人づくり部会	センター3階第2相談室	参加者3名
8月25日	第1回地域づくり部会	センター4階健康教室	参加者5名
8月30日	第1回まちづくり部会	センター3階第2相談室	参加者7名
9月14日	第2回地域づくり部会	センター3階第2相談室	参加者6名
9月27日	第2回まちづくり部会	センター3階第2相談室	参加者7名
9月28日	第2回人づくり部会	センター3階第2相談室	参加者2名
10月17日	第3回人づくり部会	センター3階第2相談室	参加者3名
11月23日	地域懇談会（八街中学校区）	センター3階大会議室	33名
11月26日	地域懇談会（八街中央中学校区）	市役所第1庁舎3階第1会議室	48名
11月27日	地域懇談会（八街南中学校区）	南部老人憩いの家	36名
12月10日	地域懇談会（八街北中学校区）	住野コミュニティセンター	27名
令和6年3月15日	第3回推進委員会	センター3階大会議室	参加者13名

(9) 第3次八街ひまわりふれあいプランの策定並びに八街市地域福祉計画策定支援業務

八街市地域福祉計画と八街市地域福祉活動計画が一体的に策定するため、令和4年度から策定に着手し、策定に至っては八街市地域福祉計画策定支援業務を受託し、地域福祉計画策定の支援をおこなった。

年月日	内 容	場 所	参加者
令和5年7月27日	第1回策定委員会	センター3階大会議室	参加者10名
10月4日	第1回策定委員会	センター3階大会議室	参加者17名
11月9日	第4回策定委員会	老人福祉センター娯楽室	参加者16名
令和6年1月19日 ～2月19日	パブリックコメントの募集		6名 7件
3月20日	第1回策定本部作業部会	センター4階健康教室	参加者10名
3月21日	第5回策定委員会	センター3階大会議室	参加者15名
3月22日	第3回本部会議	第1庁舎3階第1会議室	参加者24名

■令和5年度地域福祉計画策定支援内容

- ・地域福祉計画素案の作成
- ・パブリックコメント実施支援
- ・計画内容の最終修正と成果品の納品
- ・地区懇談会、作業部会の運営支援
- ・策定本部及び策定委員会、作業部会の運営支援

2. 自主財源の確保

福祉の自主性・主体性を高め、民間組織にふさわしい運営と事業を行うことを可能にする自主財源の確保に努めた。

(1) 会員の状況※（）内は前年度

区 分	内 容	会 員	金 額
一般会費	市内全世帯の世帯主	10,788 件 (10,054 件)	5,394,100 円 (5,527,300 円)
特別会費	市内の福祉施設・団体	12 件 (12 件)	113,000 円 (113,000 円)
賛助会費	会社・事業所及び本会の趣旨に賛同した方	1,461 件 (1,580 件)	3,468,000 円 (3,626,500 円)

(2) 社会福祉振興基金の造成

昭和 60 年度から社会福祉振興基金の造成を 5 カ年で 2,000 万円を目標に発足し、平成元年度で積立を完了した後、目標額を 1 億円に増額するが、平成 25 年度より取り崩した。

基金残高 2,487,102 円

(3) 災害救援基金の設置

阪神淡路大震災の教訓を生かし、災害救援基金を設置する。

災害対策備蓄品保管状況

〔赤い羽根〕

・ ヘルメット	8 個	・ サバイバルブランケット	8 枚
・ 発電機	1 台	・ ラップ型シュラフ	8 個
・ コードリール	1 台	・ ハロゲン投光器	1 式
・ ハンディーキャンパー	1 台	・ ワンタッチテント一式	2 張

〔日赤〕

・ ツルハシ	1 本	・ ウルトラホーキ	5 本
・ 一輪車(深型)	1 台	・ 一輪車(浅型)	1 台
・ スコップ剣	5 本	・ ノコギリ	5 本
・ 油圧ジャッキ	1 台	・ 竹熊手 33 爪	3 本
・ 竹熊手 12 爪	3 本	・ てみ	4 個
・ スチールバケツ	10 個	・ 高圧洗浄機	1 台
・ バール	2 本	・ ハンマー	1 本
・ スコップ角	5 本	・ テーブル	2 台
・ 防水型充電ラジオ	3 台	・ 非常炊き出し用炊飯器	2 台
・ 担架	2 台	・ パタット担架	5 台
・ 電動ドリル	1 台	・ ドリルセット	1 台
・ ビット、ソケットセット	1 台	・ レシプソー	1 台
・ ランタン付ラジオ	1 台	・ ワークライト	2 台
・ リチウムイオンバッテリー	4 個	・ 急速電機	2 台

〔スマートサプライ〕

・ コードリール	4 台	・ 扇風機	4 台
・ ソケットレンチセット	5 個	・ チェーンソー（充電式）	2 台
・ ノコギリ	20 本	・ バール	30 本
・ プライヤー	9 本	・ ヘルメット	54 個
・ マイナスドライバー	13 本	・ ゴム手袋、ビニール紐など	多数

〔公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会〕

・ トランシーバー	15 台	・ 小型タイピンマイク	15 台
・ エンジンチェーンソー	5 台	・ グライNDER	3 台
・ ハンマー大	4 本	・ バール大	2 本
・ 金切りばさみ	20 本	・ 発電機	2 台
・ トラック荷台幌	2 枚	・ 農業用パイプ抜き	5 本
・ テント	5 張		

（４）愛の箱募金箱設置

愛の箱募金箱を市内商店等の協力を得て設置し、募金にご協力いただいた。また、募金は設置している地域の地区社協に活動費として活用した。 〈敬称略〉

地区社協	設 置 店 名
八街東地区 2,286 円	細田自動車(有)、そば処やぶ久、(株)堀部設備工業
実住地区 81,321 円	マルゲン、うさみカメラ八街中央店、(株)生形商店、(有)フクヤ商店、いなほ、うまかもんのみ処 露、長谷川病院、丸松種苗(株)、丸本クリーニング商会(株)大木店、カットハウスドモン、美湊妍、わかな歯科、二区青年館、緑川商店、フェティッシュ、大東区コミュニティ、梅田美容院
実住中央地区 146,240 円	カスミ(株)八街店、(株)やまちょう、須藤薬局、やちまた皮膚科、フラワーショップユキ、美容室パーマヤ、印東中央青果物流センター、おやなぎ、やなしち、Osteria IL Locale、いこい、すし海鮮うまいもんやごかん磯貝八街店
六区地区 4,851 円	酒井清商店(有)、肉の浅井(有)、大仙
二州地区 18,076 円	らーめんがんこ屋八街店、阿部商店(株)八街ミナミ SS、森カラオケ教室、居酒屋くぬぎ、初花、農家の店にんじん八街店、ぱあまや AKI
朝陽地区 60,176 円	高安商店、イオン八街店、文違コミュニティセンター、ワークマン八街店、伊勢家、ロイヤルインドレストラン、広洋整骨院、ひじかい歯科、
交進地区 20,349 円	瀬脇動物病院、松井燃料(株)、スポーツプラザ、ボス、小福、(株)岩井設備、新都市ホーム(株)、(有)ますだ
川上地区 37,569 円	(株)山本産業、(株)八光電気工業、(有)山本石油、寺嶋商店、訪問介護ステーションあやとり、千葉バーディークラブ
八街北地区 11,060 円	押尾ストアー、榎戸クリニック、季節の葉、居酒屋竹の子、セイミヤ榎戸店、寿司処喜楽
合計	381,928 円

(5) 企業の社会貢献

御菓子司おきなや様よりピーちゃんナツちゃんどら焼の売り上げの一部を寄贈いただいた。全 2 回 7,000 円

(6) 使用済み切手、プリペイドカード、書き損じはがき等の収集

- ・ 市民・ボランティア、また、各幼稚園・保育園、小中学校に協力依頼の結果多大なる成果を得た。
- ・ 使用済み切手、プリペイドカード類等収集されたものを換金し、(令和 5 年度は、6,530 円：利息 197 円含む)令和 5 年度末現在累計 1,584,381 円を積み立てた。

収集箱設置協力店名 〈敬称略〉

・ 中央公民館 ・ カスミ(株)八街店 ・ 八街市役所各課 等

使用済み切手	8 kg	外国コイン	多数
--------	------	-------	----

(7) 福祉まつりの開催

市民から提供いただいたバザー品の販売やカラオケ、舞踊大会、市内飲食店による模擬店を開催した。

〈実行委員会〉

第 1 回実行委員会 令和 5 年 12 月 15 日 於 ボランティアセンター 参加者 12 名

第 2 回実行委員会 令和 6 年 1 月 15 日 於 大会議室 参加者 14 名

反省会 令和 6 年 3 月 19 日 於 ボランティアセンター 参加者 10 名

〈出店団体事業打合せ会〉 令和 6 年 2 月 1 日 於 中央公民館 参加者 7 名

第 34 回福祉まつり (福祉バザー及びカラオケ・舞踊大会など)

令和 6 年 2 月 11 日(日) 午前 9 時 30 分～午後 3 時 30 分

八街市中央公民館 来場者 約 1,200 名

〔大会議室〕

- ・ カラオケ、舞踊大会 午前 9 時 30 分
- ・ オープニングセレモニー：八街和楽太鼓

〔1 階 工芸工作室・1 階 小・中会議室〕

- ・ 福祉バザー 午前 10 時～
- ・ 生活雑貨、食器、タオル等の販売 (1 階小・中会議室)
- ・ 衣類、帽子、バック等の販売 (1 階工芸工作室)

〔廊下・ロビー・駐車場内〕

- ・ 特設会場 午前 10 時～
 - ① リフォーム品、手作り品販売、宮城県物産展
 - ② 野菜等の販売、焼いもの販売、ポン菓子の販売

・ 飲食コーナー 午前 10 時～

館内通路：御菓子司おきなや、ラーメン徳とく、創作ダイニング MUKU、明朗塾、肉の浅井、
サンエトワールいこい

駐車場：富士アイス、仕出し弁当やなぎ

〔2 階 小会議室・調理室〕

- ・ ちょこっとカフェ (休憩所)：秘密基地カフェ SPOON

〔視聴覚室〕

- ・ こどものひろば

えんどうまめ劇団	午前 10 時	人形劇「鬼のカーランコ」	参加者 20 組
かしの木	午前 10 時 45 分	エプロンシアター「はらぺこかいじゅう」他	参加者 20 組
おひさまはらっぱ	午前 11 時 30 分	ブラックシアター「マッチ売りの少女」	参加者 25 組
保育ボランティアびわの会			利用者 8 名

〔青年団体室〕

- ・ おもちゃ病院 午前 10 時～午後 3 時

〔和室〕

- ・ おやこ「ホッ」とらんど 午前 10 時～午後 2 時 リトミック体操、子供の手形アート

参加者 8 組

第 3 4 回福祉まつり結果報告

【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額
バザー売上 (2 会場)	212,211
特設会場 (野菜等販売)	68,450
特設会場 (リフォームつむぎ販売)	159,750
特設会場 (ひまわりの会販売)	40,000
特設会場 (焼いも販売)	5,577
特設会場 (ポン菓子販売)	10,480
おやこホッとランド (参加費)	2,900
募金箱 (大会議室、バザー会場等設置)	59,703
指定寄付 (ハ街市舞踊連盟)	24,000
飲食店出店料 (9 店舗)	27,000
その他売上げ	15,000
合 計	625,071

【支 出】

項 目	金 額
事務経費	151,510
合 計	151,510

差 引 収 益 金	473,561
-----------	---------

※差引収益金 473,561 円は、地域福祉活動を応援するために
活用させていただきます。ありがとうございました。

宮城県物産展	41,400
--------	--------

(※売り上げの一部は東日本大震災被災地支援活動に役立てられます)

(8) 第14回ふくしチャリティーボウリング大会の開催

福祉関係者の相互親睦並びに自主財源を確保することを目的に開催した。

令和5年6月24日(土) 午前9時45分～正午八街ヤングボウル 参加者80名

地区社協チーム 16チーム 64名 八街市議会チーム 2チーム 8名
ム

富里市社協職員チーム 1チーム 4名 八街市社協職員チーム 1チーム 4名

【順位の結果】

〈敬称略〉

団体優勝	八街市社協職員チーム	(綿貫敏宏、塚越俊輔、川崎美香、志津美優)
団体準優勝	交進地区社協チーム	(蕨順一、佐竹薫、佐々木靖子、佐々木勝則)
団体3位	六区地区社協チーム	(篠塚信幸、青津義夫、関信雄、遠藤誠)

(男性の部)

(女性の部)

個人優勝	前田留夫 (朝陽地区社協)	個人優勝	小山美希 (六区地区社協)
個人準優勝	青津義夫 (六区地区社協)	個人準優勝	石井みちよ (富里市社協職員)
個人3位	三ノ輪文雄 (川上地区社協)	個人3位	川崎美香 (八街市社協職員)

第15回ふくしチャリティーボウリング大会会計報告

〈収入〉

(単位:円)

項目	金額	説明
参加費	160,000	2,000×80人
寄附	25,000	株木建設工業株式会社 10,000円 石毛会長 10,000円、綿貫事務局長 5,000円
合計	185,000	

〈支出〉

項目	金額	説明
ゲーム代	110,800	八街ヤングボウル プレー費用
賞品代等	72,906	賞品、参加賞、トロフィー代、ボランティア行事用保険、写真プリント代、シューズ持参払い出し
合計	183,706	

〈収支合計〉

収入金額合計	支出金額合計	差し引き金額
185,000	183,706	1,294 ※1

〈チャリティー寄金〉

項目	金額	
ストライク募金	34,961	
差し引き金額	1,294	※1
合計	36,255	

※36,255円は、チャリティー寄金として、善意銀行へ入金した。

(9) 第 17 回ふくしチャリティーゴルフ大会の開催

参加者の相互親睦を深め、市内における地域福祉活動のさらなる充実を図ることを目的に開催した。

・令和 5 年 9 月 26 日(火) 新千葉カントリー倶楽部（つくも・たちばなコース） 参加者 211 名

チャリティー寄金 399, 677 円は、ボランティア活動を応援するために活用した。

〈実行委員〉

〈敬称略〉

役職	氏名	地区名	役職	氏名	地区名
実行委員長	井上 諄一郎	朝陽地区社協	委員	江面 光男	実住地区社協
副実行委員長	小高 康平	六区地区社協	委員	川口 正俊	実住中央地区社協
副実行委員長	中西 要一	二州地区社協	委員	山本友三子	実住中央地区社協
役員	町田 敏男	朝陽地区社協	委員	遠藤 勇	交進地区社協
役員	篠宮 勉	六区地区社協	委員	綿古里道夫	交進地区社協
役員	穴倉 実	二州地区社協	委員	中村 猛	川上地区社協
委員	佐々木謙四郎	八街東地区社協	委員	小澤 勇	川上地区社協
委員	天野 康之	八街東地区社協	委員	荒井 良明	八街北地区社協
委員	平山 誠二	実住地区社協	委員	越川 一男	八街北地区社協

※実行委員：各地区社協から 2 名選出。計 18 名

日時	内容	場所	参加者
令和 5 年 6 月 13 日（火）	第 1 回実行委員会議	ボランティアセンター	17 名
9 月 5 日（火）	第 2 回実行委員会議	ボランティアセンター	14 名
9 月 5 日（月）	第 1 回役員会議	ボランティアセンター	5 名
12 月 8 日（金）	反省会	伊勢家	14 名

【成績】

〈敬称略〉

つくもコース優勝 成田 正雄	たちばなコース優勝 山本 和久
女性の部優勝	野村 みどり

【賞品寄付者】（順不同）

- ・新宮 護 様・生形商店株式会社 様・寿し定食おやなぎ 様・目良板金工業 様・三和産業株式会社 様
- ・やまちょう 様・ダスキン八街 様・小澤 勇 様・京相製管株式会社 様・株式会社千葉光学 様
- ・株式会社山川自動車 様・株式会社堀部設備工業 様・苅 菜都美 様・苅 英子 様・石井 榮一 様
- ・高橋 博之 様・井口 浩 様・吉川 正和 様・町田 敏男 様・細谷 進 様・小高 康平 様
- ・篠宮 勉 様・肉の浅井 様・遠藤 勇 様・牧野農園 様・木村 由美子 様・八街ライオンズクラブ 様
- ・千葉バーディクラブ 様・小谷流の里ドギーズアイランド 様・新千葉カントリー倶楽部 様

(10) 共同募金事業への協力

共同募金による配分金は、社協の大きな自主財源となるもので、その実績が事業活動に大きな影響を与える。このようなことから、本年度も募金活動をすすめた。

令和 5 年度共同募金結果報告

(単位:円)

内 訳	募金額	前年度募金額	前年比
戸別募金	4,408,956	5,097,637	-688,681
街頭募金	162,155	141,444	20,711
法人募金	0	10,000	-10,000
学校募金	87,286	122,800	-35,514
職域募金	284,881	375,523	-90,642
イベント募金	78,793	43,826	34,967
個人募金	17,200	158,600	-141,400
その他の募金	142,850	127,205	15,645
合 計	5,182,121 円	6,077,035	-894,914

※令和 5 年度分配金は 4,254,000 円で、下記の活動、事業に活用した。

使いみち	配分金	割合
高齢者福祉事業費		
・ シニアクラブ連合会助成金	60,000	560,000 円 13%
・ 結婚 50 周年記念祝賀会	300,000	
・ 高齢者福祉推進費	200,000	
障がい者福祉事業費		
・ 障がい者団体連絡協議会運営費	30,000	220,000 円 5%
・ 障がい者団体補助金(8 団体)	190,000	
福祉育成・援助活動費		
・ 福祉団体助成(3 団体)	190,000	190,000 円 4%
ボランティア活動促進事業費		
・ ボランティア活動費	70,000	820,000 円 19%
・ ボランティア活動推進園	130,000	
・ ボランティア講座	50,000	
・ ボランティアセンター運営	570,000	
児童福祉事業費		
・ 子育て支援助成金	149,000	1,164,000 円 27%
・ 福祉教育推進校助成など	360,000	
・ 子ども会育成会連協書初め展後援金	15,000	
・ 小学校新入学祝い品	400,000	
・ 気になる子どもの個別相談	240,000	
心配ごと相談事業費		
・ 相談員、運営委員実費弁償費	100,000	100,000 円 2%
広報・啓発事業費		
・ 会報ふくしやちまた発行費	650,000	1,200,000 円 28%
・ ホームページ管理運営費	350,000	
・ 標語・ポスター募集事業経費	200,000	
計	4,254,000 円	100%

(11)第 14 回「共同募金杯」 チャリティーボウリング大会の開催

福祉関係の相互親睦並びに共同募金へ寄付することを目的に開催した。
令和 5 年 11 月 25 日（土）午前 9 時 45 分～正午 ハ街ヤングボウル 参加者 80 名

地区社協チーム	8 チーム 32 名	チャリティーゴルフ実行委員会チーム	1 チーム 4 名
八街市議会議員チーム	2 チーム 8 名	八街市役所職員チーム	1 チーム 4 名
八街市役所ボウリング部チーム	1 チーム 4 名	長谷川病院チーム	1 チーム 4 名
株式会社八光電気工業チーム	1 チーム 4 名	障がい者団体連絡協議会チーム	2 チーム 8 名
千葉県社協職員チーム	1 チーム 4 名	東金市社協職員チーム	1 チーム 4 名
八街市社協職員チーム	1 チーム 4 名		

【順位の結果】 〈敬称略〉

団体優勝	六 区 地 区 社 協 チ ー ム	(鈴木基郎、小山美希、関信雄、青津義夫)
団体準優勝	八 街 市 社 協 49ers(八街市社協)	(綿貫敏宏、市川博子、川崎美香、志津美優)
団体 3 位	東ガンパローズ(八街東地区社協)	(今井秀夫、堀江遥希、吉井正孝、山本愛生)

(男性の部) (女性の部)

個人優勝	小野澤勇治（株式会社八光電気工業）	個人優勝	川崎美香（八街市社協職員）
個人準優勝	眞鍋大輝（障がい者団体連絡協議会）	個人準優勝	大澤美紀（長谷川病院）
個人 3 位	新 宮 護（実住地区社協）	個人 3 位	小山美希(六区地区社協)

第 14 回「共同募金杯」 チャリティーボウリング大会会計報告

<収入> (単位:円)

項 目	金 額	説 明
参 加 賞	240,000	3,000×80 人
合 計	240,000	

(単位:円)

<支出>

項 目	金 額	説 明
ゲ ー ム 代	110,800	ハ街ヤングボウル プレー費用
参 加 賞 代 等	126,336	賞品、参加賞、トロフィー代、ボランティア行事用保険、写真プリント代、シューズ持参払い出し
合 計	237,136	

<収支合計>

収入金額合計	支出金額合計	差し引き金額
240,000	237,136	2,864 ※1

<チャリティー寄金>

項 目	金 額	
ス ト ラ イ ク 募 金	40,231	
差 し 引 き 金 額	2,864	※1
合 計	43,095	

※43,095 円は、チャリティー寄金として、千葉県共同募金会へ入金した。

(12)ポロシャツ等の販売

「買って支援！着てPR！」をテーマに、八街市のイメージキャラクター（ピーちゃん、ナツちゃん）の刺繍を胸にあしらった“I♡八街”ポロシャツとフリースジャケット、バッジ、ぬいぐるみ等を販売した。

- ポロシャツ 931,820 円
- アニバーサリーポロシャツ 36,000 円
- フリース 82,000 円
- ぬいぐるみ 391,900 円
- ネクタイ 70,700 円
- パーカー・ジャケット 150,220 円
- バッジ 2,700 円
- マスク 2,400 円
- 缶詰 259,200 円
- 封筒 210 円
- 合計 1,927,150 円

(13)郵便切手等委託販売

本会自主財源の拡大と市民の利便性を図るため、日本郵便株式会社八街郵便局と業務委託契約を締結し、郵便切手類の販売を行った。

切手収入 印紙等の販売額 13,835,027 円 手数料収入 616,265 円

(14)第5回ふくしチャリティーパークゴルフ大会の開催

市民の健康・体力づくり、更には参加者の交流を深めることを目的に、本年度より実行委員会を立ち上げ、第5回大会として佐倉グリーンパークで総勢60名の参加のもと開催した。共催として八街市パークゴルフ協会及び八街市シニアクラブ連合会と連携した。

○実行委員（敬称略）

番号	団体名	代表者名	役職名
1	金曜会	菅原 照雄	副委員長
2		前田 義雄	
3		織田 一男	
4	どんぐり	細谷 岩男	
5	木曜会	安達 直	委員長
6		山崎 鉄子	

○第5回ふくしチャリティーパークゴルフ大会

令和6年1月16日（火）午前8時45分～ 佐倉グリーンパーク 参加者64名

【順位結果】 <敬称略>

男性 優勝 山田 住男 女性 優勝 木村 由美子

会計報告

収入の部	項 目	金 額	内 訳
	参加費	33,000	参加費 500 円×66名
	寄附金	5,262	山崎鉄子様 匿名
	合計	38,262	

支出の部	項 目	金 額	内 訳
	賞品代	34,970	賞品
	保険代	1,792	28 円×62 名※行事保険
	返礼	1,500	返金 7 名×500 円
	合計	38,262	

・収入支出差額 0 円及び皆様からいただいたチャリティー金額 15,450 円は、本会が実施する地域福祉事業に広く活用させていただいた。

・協賛 株式会社ユース

(15)第3回ふくしチャリティーグラウンドゴルフ大会の開催

シニアの健康増進と交流を活発にするため、八街市グラウンドゴルフ協会と八街市シニアクラブ連合会との共催により開催した。

○第3回ふくしチャリティーグラウンドゴルフ大会

令和5年7月11日（火）午前9時～ 八街市スポーツプラザ 参加者 98 名

【順位結果】

<敬称略>

優勝 岸野 光男

準優勝 山崎 鉄子

3 位

榊谷 たけ子

■会計報告

収入の部	項 目	金 額	内 訳
	参加費	42,500	参加費 500 円×85 名 寄付 1 名
	合計	42,500	

支出の部	項 目	金 額	内 訳
	賞品代	33,454	賞品
	保険代	2,268	28 円×81 名※行事保険
	雑費	2,163	ペナント、飴
	合計	37,885	

・収入支出差額 4,615 円及び皆様からいただいたチャリティー金額 14,685 円合計 19,300 円は、本会が実施する地域福祉事業に広く活用させていただいた。

・協賛 株式会社ユース

(16)落花生の郷やちまた応援寄付金返礼品実績

- ・絵本作家なかざわくみこ直筆サイン入り絵本「さがしえ 12 つき」+ポストカード 1 枚セット 2 件
- ・絵本作家なかざわくみこ直筆サイン入り絵本「なぞなぞのみせ」+ポストカード 3 枚セット 7 件
- ・絵本作家なかざわくみこ直筆サイン入り絵本「まんぶくよこちょう」+ポストカード 1 枚セット 2 件
- ・絵本作家なかざわくみこ直筆サイン入り絵本「かあさんのまほうかばん」+ポストカード 2 枚セット 2 件
- ・絵本作家なかざわくみこ直筆サイン入り絵本「おばあちゃんとおんなじ」+ポストカード 3 枚セット 1 件
- ・ピーちゃんナツちゃんオリジナルパーカー 0 件
- ・ピーちゃんナツちゃんオリジナルジャケット 1 件
- ・ピーちゃんナツちゃんオリジナルネクタイ+マスクセット 0 件
- ・ピーちゃんナツちゃんのぬいぐるみ 2 件

○合計 17 件

(17)各種イベントの出店

日時	イベント	場所	販売品	職員
9月17日(日)	やちまた落花生まつり 2023	八街駅北口広場	ピーちゃんナッツ ちゃんグッズ販売	会長、局長、市川 尾形、狛、塚越、高橋、 前田
10月22日(日)	第3回小出義雄杯八街落 花生マラソン大会	八街駅北口広場	共同募金グッズ販売	会長、局長、市川 塚越、前田、志津
11月3日(金)	第11回御成街道祭り	二州沖分校	ピーちゃんナッツ ちゃんグッズ販売	会長、局長、尾形 前田
11月18日(土)	はちさんマルシェ(婦人会 バザー)	二区カクイチ	手作り品、ピー ちゃんナッツちゃん グッズ	会長、尾形、前田
11月19日(日)	第46回産業まつり	八街中学校	ピーちゃんナッツ ちゃんグッズ、宮 城県物産品販売	会長、局長、市川 尾形、狛、塚越、高橋 前田、志津

3. 広報啓発活動

市民に活動状況を紹介し、福祉意識の高揚と地域福祉に対する積極的な参加協力の促進を図った。

(1)八街市社会福祉協議会報「ふくし」の発行

市民に社会福祉協議会の活動状況を紹介し、福祉の一層の増進を図るため会報を発行し、各行政区、各自治会を通じて市内全戸に配布した。

第153号	令和5年6月29日	16,400部	発行
第154号	令和5年10月25日	16,400部	発行
第155号	令和5年1月24日	16,400部	発行

(2)公式ホームページ・SNSの運営管理

ホームページやSNSを活用し社会福祉協議会に関する情報を発信し、地域福祉の活動やお知らせなどの情報を提供した。※()内は昨年度

- ・ホームページ令和4年度訪問数 9,534人(9,408人)
- ・Facebook フォロワー 186人(148人)
- ・X フォロワー 989人(940人) 累計投稿数482件
- ・instagram フォロワー 721人(598人) 累計投稿数132件
- ・LINE 公式アカウント登録数 562人(449人)

4. 地域ぐるみ福祉活動の推進

本会の事業を効率的かつ合理的に運営し、地域福祉の増進を図ることを目的に、地区社会福祉協議会を設置し、事業の推進に努めた。

(1)地区社協会長・福祉活動推進員活動の強化

- 地域福祉推進懇談会（4中学校区）参加者 144 名
 - 八街中学校区
 - ・令和5年11月23日（木） 市総合保健福祉センター3階 大会議室
 - 八街中央中学校区
 - ・令和5年11月26日（日） 市第一庁舎3階 第一会議室
 - 八街南中学校区
 - ・令和5年11月27日（月） 南部老人憩いの家
 - 八街北中学校区
 - ・令和5年12月10日（日） 住野コミュニティーセンター
- ※詳細は、八街ひまわりふれあいプランの推進に掲載

(2)地区社協会長会議の開催

- 第1回 令和5年5月9日(日) 総合保健福祉センター3階 大会議室 参加者 8 名
 - 1. 社会福祉協議会事業計画について
 - 2. 地区社会福祉協議会事業計画について
 - 3. 賛助会費の募集について
- 第2回 令和6年3月6日(水) 総合保健福祉センター3階 大会議室 参加者 9 名
 - 1. 令和5年度事業報告・決算並びに令和6年度事業計画（案）・予算（案）の提出について
 - 2. 令和6年度八街市社会福祉協議会事業概要について

(3)地区社協会議及び活動状況

各所属団体の活動状況の報告、情報交換、地域の福祉問題を協議し、地域ごとに福祉のネットワークづくりに努めた。

八街東地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第1回委員会	令和5年4月14日	於 大会議室	参加者 52 名
第1回役員会議	令和5年5月25日	於 大会議室	参加者 16 名
第2回役員会議	令和5年9月19日	於 大会議室	参加者 17 名
第3回役員会議	令和5年11月15日	於 大会議室	参加者 13 名
第4回役員会議	令和6年2月16日	於 大会議室	参加者 13 名
第5回役員会議	令和6年3月25日	於 大会議室	参加者 15 名

- ・ふれあい訪問(各区にて実施)対象者 159 名
- ・地理と歴史めぐり 10月18日 於 柴又帝釈天 他 参加者 42 名
- ・役員視察研修 3月7日 於 造幣局さいたま支局 参加者 18 人

実住地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 15 日		書面開催
第 1 回幹部会	令和 5 年 5 月 6 日	於 二区青年館	参加者 25 名
第 2 回幹部会	令和 5 年 7 月 1 日	於 二区青年館	参加者 25 名
第 3 回幹部会	令和 5 年 9 月 2 日	於 二区青年館	参加者 26 名
第 4 回幹部会	令和 5 年 10 月 7 日	於 二区青年館	参加者 27 名
第 5 回幹部会	令和 6 年 3 月 9 日	於 二区青年館	参加者 26 名

- ・広報「ふくし両総」発行(年 1 回)
- ・ひとり暮らし高齢者交歓会(年 1 回)参加者 34 名
- ・明朗塾生との親善グラウンドゴルフ大会(中止)
- ・ひまわりサロン(年 5 回)参加者延べ 203 名
- ・小域地域福祉フォーラム(親子芋掘り体験) 10 月 21 日(日) 二区青年館 参加者 56 名
- ・福祉行政視察研修会 令和 5 年 2 月 13 日(火) 国立印刷局・雅叙園 役員 25 名参加

実住中央地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 12 日	於 大会議室	参加者 46 名
第 1 回幹部会	令和 5 年 6 月 28 日	於 三区 CC	参加者 17 名
第 2 回幹部会	令和 5 年 10 月 11 日	於 三区 CC	参加者 20 名
第 3 回幹部会	令和 6 年 3 月 27 日	於 三区 CC	参加者 15 名

- ・健康体操(年 9 回)
- ・「励ましのお便り」活動実施(17 日 261 世帯 385 人分準備)
- ・広報「かけはし」第 62 号発行
- ・視察研修 令和 6 年 2 月 20 日 35 名参加 千葉県警他
- ・「福祉文庫」(実住小、中央中へ図書費贈呈)

六区地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 15 日	於 集落センター	参加者 22 名
六区地区ボランティア総会	令和 5 年 5 月	於 集落センター	中止
視察研修会	令和 6 年 2 月 23 日		中止
第 1 回幹事会	令和 6 年 3 月 14 日	於 集落センター	参加者 10 名

- ・寿会(年 11 回)参加者計 158 人
- ・広報「ろっくだより」発行(年 1 回)
- ・六区いきいき百歳体操(年 42 回)計 564 人参加

二州地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 21 日	於 山田台 CC	参加者 41 名
第 1 回役員会	令和 5 年 5 月 29 日	於 山田台 CC	参加者 30 名
第 2 回役員会	令和 5 年 7 月 24 日	於 山田台 CC	参加者 25 名
第 1 回幹部会	令和 6 年 2 月 14 日	於 山田台 CC	参加者 10 名
第 3 回役員会	令和 6 年 3 月 25 日	於 山田台 CC	参加者 28 名

- ・友愛訪問(年 2 回)
- ・広報「ふくしの窓」発行 第 36 号
- ・沖の祭り参加 11 月 3 日 於 二州小沖分校
- ・南部球技大会参加(中止)
- ・健康サロン(年 12 回)
- ・防災講演会・防災訓練(90 名参加)

朝陽地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 23 日		書面開催
第 1 回幹部会	令和 5 年 6 月 4 日	於 文違 CC	参加者 16 名
第 2 回委員会	令和 5 年 6 月 25 日	於 文違 CC	参加者 36 名
第 2 回幹部会	令和 5 年 11 月 19 日	於 文違 CC	参加者 17 名
第 3 回委員会	令和 5 年 12 月 10 日	於 文違 CC	参加者 36 名

・友愛訪問(年 2 回)

・子育て事業 (0 歳からのコンサート in 朝陽)

12 月 3 日 於 朝陽小学校体育館 参加者約 220 名

交進地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 10 日		書面開催
第 1 回幹部会議	令和 5 年 4 月 22 日	於 真井原 CC	参加者 22 名
第 2 回幹部会議	令和 5 年 6 月 6 日	於 真井原 CC	参加者 22 名
第 3 回幹部会議	令和 5 年 8 月 19 日	於 真井原 CC	参加者 25 名
第 4 回幹部会議	令和 5 年 12 月 16 日	於 真井原 CC	中止
第 5 回幹部会議	令和 6 年 2 月 17 日	於 真井原 CC	参加者 17 名

・防災研修会 22 名参加

・ふれあい事業 (高齢者 108 世帯)

・チャリティパターゴルフ大会 (年 2 回)

・広報 37 号こうしん発行

参加者計 58 名

川上地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 22 日		書面開催
第 1 回役員・区長・区長代理・民生委員児童委員・婦人会合同会議	令和 5 年 5 月		中止
社協役員合同会議	令和 5 年 9 月 2 日	於 川上小学校	参加者 21 名

・子育てサロン (中止)

・視察研修会 2 月 17 日 於 房総方面 参加者 20 名

・友愛訪問 (年 1 回)

八街北地区社協

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回委員会	令和 5 年 4 月 8 日	榎戸公民館	参加者 45 名
第 1 回幹部会	令和 5 年 5 月 20 日	泉台区民 C	参加者 18 名
第 2 回幹部会	令和 5 年 9 月 30 日	於 みどり台 CC	参加者 15 名
第 1 回区長・民生委員合同会議	令和 5 年 11 月 11 日	於 みどり台 CC	参加者 19 名
第 3 回幹部会	令和 5 年 11 月 11 日	於 みどり台 CC	参加者 16 名
第 4 回幹部会	令和 6 年 1 月 20 日	於 みどり台 CC	参加者 12 名
第 5 回幹部会	令和 6 年 3 月 16 日	於 みどり台 CC	参加者 18 名

- ・ 友愛訪問(年 1 回)
- ・ 広報「ささえ 36 号」発行 (年 1 回)
- ・ 子育てサロン(年 5 回)参加者計 89 名
- ・ 防災勉強会 7 月 22 日 於 みどり台 CC 参加者 35 名
- ・ 福祉教育勉強会 10 月 29 日 於 みどり台 CC 参加者 38 名

5. ボランティア活動の推進

市民のボランティア活動についての理解と関心を深めるとともに地域福祉の推進に資するため組織的なボランティア活動の育成と連携を図った。

(1) ボランティアセンターの整備

複雑多様化するボランティア活動の要請に対応するため、ボランティアコーディネーターを 2 名配置し、福祉ニーズの需給調整、情報提供、グループ間の連絡調整を図った。

【ボランティア登録者数】

- ・ 登録人数 1,051 人
- ・ 登録グループ 49 グループ 931 人 個人 119 人 災害ボランティア 3 人

(2) ボランティア連絡協議会の運営

ボランティア活動をいっそう活発に推進するための研修、啓発宣伝、相互の連絡提携、親睦を図ることを目的に設置した。(33 グループ参加)

内 容	日 時	場 所	参加者
第 1 回役員会	令和 5 年 10 月 26 日	於 ボランティアセンター	参加者 9 名
第 1 回総会	令和 5 年 6 月 19 日	於 大会議室	参加者 32 名
第 2 回総会	令和 5 年 11 月 15 日	於 大会議室	参加者 27 名
第 3 回総会	令和 6 年 1 月 15 日	於 大会議室	参加者 29 名

(3) ボランティア活動の実践(ボランティアセンター把握分)

- ・ ボランティア活動延参加者数 13,148 人
- ・ 活動内容 技術 3,049、 労力 5,824 人、 その他 4,275 人

(4) ボランティアコーディネーターの研修

- ・第2回千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議（Web）（10月20日）於 第2相談室
参加者1名
- ・佐倉JC 佐倉市社協主催災害ボランティアセンター運営研修（11月17日）於 佐倉市中央公民館
参加者2名
- ・地域別（印旛地区）ボランティア研修会（3月16日）於 大会議室 参加者74名

(5) 第28回ボランティア大会の開催

これからボランティアを始めようとしている方をはじめ、本市登録のボランティアの相互交流の場とし、ボランティア意識のさらなる向上を図り今後の活躍を期待するために開催した。

令和5年8月25日（金） 中央公民館 大会議室 参加者 約200名

【内 容】

司会進行 八街市立八街中学校 3年 生徒
 八街市立八街南中学校 3年 山本ちぐささん
「夏休みボランティア体験教室を振り返って」
発表者 八街市立川上小学校 5年 秋葉 みのりさん
 八街市立八街南中学校 3年 齋藤 早香さん

ちょっと一息

レクダンス：「切手のないおくりもの」（指導）やまゆり会
～休憩～

各種ボランティア団体の活動を紹介する展示

ボランティアの手づくり作品などの販売

活 動 発 表

やちまた音楽部 合屋 祐奏(さちか) さん
ピアノ演奏 「お祭りメドレー」
演奏者 やちまた音楽部 合屋 祐奏(さちか) さん
みんなで合唱 「上を向いて歩こう」
伴奏者 やちまた音楽部 合屋 祐奏(さちか) さん

もしもその時災害が起きたら・・・パートⅥ

八街市ボランティアセンター ボランティアコーディネーター 今井 和代

(6) ボランティア講習会(講座)の開催

ボランティア活動を始めるきっかけづくりやボランティア団体の活動周知、仲間づくりの支援を行ない、地域福祉活動への参加促進を図ることを目的として開催した。

講 座 名	開催日	場 所	講 師	参加者
傾聴ボランティア 入門講座	1月9日、16 日、23日、31日	中央公民館	NPO 法人スピリッツ 理事長 下大藺麻衣氏 他3名	延べ49名

(7) 防災講演会（訓練）講師派遣依頼

〔講師〕 八街市ボランティアコーディネーター：今井 和代

依頼団体	開催日	場 所	内 容	参加者
多古町	7 月 9 日	多古町コミュニティプラザ	生きるということ	約 100 人
交進地区社会福祉協議会	7 月 18 日	西林コミュニティセンター	地域の防災を主に"生きるということ、	約 30 名
八街中央公民館	8 月 22 日	八街中央公民館	防災の知識を学ぶ	約 12 名
八街中央公民館	8 月 29 日	八街中央公民館	防災の知識を学ぶ	約 10 名
社会教育課	10 月 4 日	五区コミュニティセンター	地域防災について	訳 12 名
一区	11 月 26 日	一区コミュニティセンター	災害発生時の対応について	約 27 名

(8) その他のボランティア活動

- ・市立小中学校児童・生徒による共同募金街頭募金(赤い羽根・歳末たすけあい)
- ・「あいうえお」、個人ボランティアによる外国人のための日本語教室
- ・朗読グループ「やまびこ」による視覚障がい者のための広報紙等の朗読テープ作成
- ・点字グループ「ともしび」による点訳（ゴミカレンダー）
- ・運転ボランティア「せいふてい」による送迎介助など
- ・八街ライオンズクラブ主催市内カーブミラー清掃（参加者 130 名）
- ・十倉厚生園での収穫祭、明朗塾での夏まつり運営補助ボランティア
- ・保育園・幼稚園での行事協力
- ・台風 13 号災害に伴う被災地市町災害ボランティアセンターへの応援派遣
(9 月 14 日 長南町災害ボランティアセンター 志津実憂)

(9) ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険の加入

ボランティアグループや地区社会福祉協議会が主催となり地域活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事におけるさまざまな事故やボランティア活動者の事故に対する補償として加入した。

〔ボランティア行事用保険加入〕

- ・社会福祉協議会事業 5 件 ・地区会 5 件 ・地区社協 17 件 ・ボランティア 17 件
- ・ゆうゆう 54 件 ・児童館 1 件 ・その他 14 件

保険の適用

〔傷害 2 件〕

- ・資材を搬入する際に腰を痛めた（腰椎捻挫症）：完治
- ・防犯パトロール中につまずいて転倒し、顔面を擦りむいた。（擦り傷）：完治

6. 在宅福祉サービスの促進強化

(1) 友愛訪問の実施

各地区社会福祉協議会により、ひとり暮らし高齢者等を対象に民生委員児童委員やシニアクラブ役員を通じて実施した。

(2) 車椅子貸出事業の実施

市内在住の障がい者・高齢者の方々に車椅子延べ 144 台を貸し出した。

また、市内各郵便局においても同様に貸し出しをした。（郵便局扱い 8 台）

(3) 在宅有償サービス「ほほ笑み」事業の実施

市民の参加と協力を得て、援護を必要とする方に、家事援助などの在宅福祉サービス事業を立ち上げ、地域福祉の増進を図るとともに、市民の連帯と相互扶助を促進する目的で実施した。

【在宅有償サービス利用状況】

協力会員	20 名	男性 6 名	女性 14 名
利用会員	63 名	男性 18 名	女性 45 名
協力会員派遣延べ人数	901 人		
時間内活動時間	1,292 時間		
時間外活動時間	65 時間	合計	1,357 時間

【サービス内容別活動時間】

(単位:時間)

サービス内容	協力会員活動時間	サービス内容	協力会員活動時間
掃除・洗濯	652	草刈り	374
食事の支度	31	ゴミ出し	87
買い物	107	植物の手入れ	61
話し相手	0	その他	43
外出の付添・薬受取	2	合 計	1,357

(4)ケアマネジャー協議会との連携強化

地域の介護力の向上を図るため、市内介護事業所と連携を図った。

○八街市ケアマネジャー協議会

第 1 回	令和 5 年 6 月 15 日	センター 3 階大会議室
第 3 回	令和 5 年 2 月 22 日	センター 3 階大会議室
	研修会	
	講師：狛・塚越	

(5)気になる子どもの個別相談の実施

子育てや子どものことで悩んでいる保護者や関係者をはじめ、社会問題になっている 8050 問題の世帯、発達障害により生きづらさや働きづらさを感じている方など、多様な相談者を対象に、淑徳大学教授 臨床発達心理士の松浦俊弥先生による個別相談を実施した。また、12 月には交流事業を実施した。

【各回相談件数】

第 1 回 4 月 24 日 5 件、第 2 回 5 月 29 日 6 件、第 3 回 6 月 26 日 5 件、第 4 回 7 月 31 日 7 件
 第 5 回 8 月 28 日 5 件、第 6 回 9 月 25 日 5 件、第 7 回 10 月 23 日 5 件、第 8 回 11 月 25 日 5 件
 第 9 回 1 月 29 日 5 件、第 10 回 2 月 26 日 6 件、第 11 回 3 月 18 日 5 件 合計 59 件
 12 月 18 日 (月) 交流事業 参加者 30 名

気になる子どもの個別相談専門職のための勉強会『淑徳大学松浦俊弥教授勉強会』

テーマ ユニバーサルデザインで育む子ども達の居場所

場所 八街市児童館ひまわりの家

講師 淑徳大学 教授 松浦 俊弥 氏

○延相談件数 60 件

○相談者内訳 新規：15 件 (18 件)、継続：45 件 (44 件)

- ・成人 30 件 (32 件) ・大学生 0 件 (2 件) ・高校生 0 件 (0 件) ・中学生 2 件 (5 件)
- ・小学生 15 件 (14 件) ・保育園 1 件 (3 件) ・幼稚園 1 件 (2 件) こども園 5 件
- ・幼児 3 件 (1 件) ・関係機関 3 件 (3 件)

7. 福祉教育の推進

各関係機関と連絡調整を図り、体験、実践を通して幼児期、学童期から福祉に対する関心と、理解を高めるように努めた。

(1) 福祉教育推進校の指定

福祉教育推進実施要綱の規定に基づき、福祉教育推進のための活動費として助成した。

福祉教育推進指定校は、千葉県社会福祉協議会がパッケージ指定した中学校区を指定期間終了から3年間を指定校とした。

- ・ 福祉教育推進校
市内各小中学校 (12校×年額 30,000 円)

(2) 八街市立小中学校校長会・教頭会との連携

本会の事業並びに福祉教育についての周知徹底を図るため、校長会、教頭会へ出向き、説明及び協力等のお願いをした。

校長会・・・5月、9月、11月、2月

教頭会・・・5月、9月、11月、2月

(3) 各校の福祉教育担当職員との連携

各学校の福祉教育担当者へ事業を説明し、理解と協力を仰いだ。

その他各小中学校とも年間を通し、各種の募金活動にご協力をいただいた。

(4) 地域ぐるみ福祉推進標語・ポスター募集事業

小学4、5、6年生を対象に、「親切」「思いやり」「助け合い」の3テーマで標語・ポスターを募集し、八街ロータリークラブ・八街ライオンズクラブのご協力を得て、入賞作品を福祉のまちづくりの推進のため広報啓発活動に広く活用した。

○応募総数 標語 43 点 ポスター 45 点

《標語の部》 入賞 川上小 4年 樋口 新汰 さん

交進小 5年 後藤 蓮 さん

交進小 6年 磯野 栞 さん

《ポスターの部》 入賞 交進小 4年 蛸沢 希美 さん

八街東小 5年 大塚 銀太 さん

朝陽小 6年 鵜ノ澤 侑生 さん

○入賞作品の活用

- ・ ポケットティッシュ 8,250 個

市内各小中学校、幼稚園、保育園等を通して児童、生徒に配布

- ・ B2 判ポスター作製 160 枚

市内各小中学校、幼稚園、保育園、各区コミュニティセンター等に掲示

- ・ 児童館「ひまわりの家」、老人福祉センター「ゆうゆう」に掲示（全ての標語・ポスター）

(5) ボランティア活動推進園の指定

市内幼稚園・保育園のご協力により、社協との連携強化を図り、あわせて幼児期から福祉に対する関心を深めることを目的に13園を指定し、助成した。

八街保育園、実住保育園、朝陽保育園、交進保育園、二州第一保育園、二州第二保育園、

風の村保育園、八街かいたく保育園、八街第一幼稚園、朝陽幼稚園、川上幼稚園、八街すずらん幼稚園

明德やちまたこども園 (1園 10,000 円)

(6)夏休みボランティア体験教室

小学校４年生以上を対象に、福祉やボランティアに対するきっかけづくりを目的に各種ボランティアの協力を得て実施した。

No	グループ・団体名	主な活動内容	開催日時	開催会場	参加者
1	児童クラブ	小学校低学年のお友だちと一緒に楽しく安全に過ごしましょう	7月25日（火） 27日（木） 午前10時～正午 （中学・高校生対象）	八街東 児童クラブ	延べ 10名
2	朗読グループ やまびこ	視覚に障がいがある方へ広報紙を読んで録音し「声の広報」をつくろう	7月25日（火） 午後1時30分～ 3時	市総合保健福祉 センター3階 第2相談室	3名
3	八街市聴覚障がい者 協会 手話サークル てのひら	聴覚に障がいがある方の生活を理解して手話を体験してみよう	7月26日（水） 午前10時～正午	中央公民館 2階 小会議室	8名
4	小規模多機能型居宅 介護 ゆるるか	利用者さんとふれあってレクリエーションをしてみよう	7月31日（月） 午後1時30分～ 3時30分	ゆるるか	1名
5	要約筆記サークル こだま	「きこえのバリアフリー」聞こえにくくなった方と書いて話そう	8月1日（火） 午後1時30分～ 3時30分	中央公民館 1階 小会議室	4名
6	八街市 ボランティアセンター	安全にボランティアをするために「防災」を学ぼう	8月2日（水） 午前10時～正午	市総合保健福祉 センター3階 ボランティアセンター	6名
7	点字グループ ともしび	視覚に障がいがある方のために、点字を学ぼう	8月3日（木） 午前10時～正午	市総合保健福祉 センター3階 ボランティアセンター	8名
8	特別養護 老人ホーム空	車いすの使い方、介助の仕方を学ぼう	8月3日（木） 午後1時30分～ 3時30分	特別養護 老人ホーム空	3名
9	NPO法人 やちまた 放課後クラブ ぶらんこ	障がいがある子たちと公園へ遊びに行こう	8月4日（金） 午前10時～正午	やちまた放課後 クラブぶらんこ	3名

8. 高齢者福祉事業

(1) 結婚 50 周年記念事業(金婚式)の実施

結婚 50 周年を迎えられたご夫婦へ、おふたりの記念写真と俳句を写真立てにおさめ、記念品として贈呈した。

申込者：55 組

(2) 満百歳祝訪問

ご長寿を祝し、八街市長と同行し、市内在住の満百歳の方を激励訪問し、お祝い金 10,000 円を贈呈した。

対象者：17 人

(3) あんしん箱設置事業

八街市地域支え合い体制づくり事業補助金を活用し、ひとり暮らし高齢者世帯・高齢者夫婦世帯を対象に、災害時や入院の際、身の回りの日常品等を収納する「あんしん箱」を、民生委員児童委員を通じて設置した。

ひとり暮らし高齢者世帯	535 個
高齢者夫婦世帯	460 個
その他世帯	6 個
民生委員が必要と認めた世帯	106 個
計	1,107 個

(4)ひとり暮らし等高齢者への傾聴ボランティア活動

ひとり暮らし等高齢者訪問事業を八街市から受託し、民生委員を通じてひとり暮らし等高齢者宅を、傾聴ボランティア「クローバーの会」が訪問し、話し相手となり、孤立感・不安感の軽減を図った。また、緊急事態宣言並びに蔓延防止等重点措置が発令された期間については、事務局で電話並びに訪問で対応した。

	市内全域
利用世帯	21 世帯
訪問件数	131 件

(5) RUN 伴+2023in 八街への協力

RUN 伴+2023 in 八街は、認知症があってもなくても安心して暮らせる地域をめざし、今年はふくしフェスタ 2023 とコラボ開催となりました。『ピンクのタスキ つながるオレンジの輪』をテーマに開催しました。39 名（ランナー 32 名）が参加し、参加者からの寄附は 3,000 円で、認知症の人と伴にまちづくりを促進するめの基金である認知症まちづくり基金 be Orange に送金しました。

日 時 令和 5 年 10 月 7 日（土）

場 所 八街市中央公民館

内 容 ①セレモニー ②RUN 伴オリジナルソング合唱※ピアノ伴奏・カフォン演奏千葉黎明高校

③記念撮影 ④RUN イベント ⑤タスキにメッセージ記入 ⑥オレンジカフェ

エントリーチーム チームゆるるか チーム泰斗会 チームゆめみらい チームゆるるか

チーム風の村 チーム賢心 チームひだまり チーム社会福祉協議会

9. 児童福祉事業

(1) 児童クラブの運営

保護者が就労などにより放課後家庭にいない児童に適切な生活の場を与え、その健全な育成を図ることを目的に、八街市から業務を受託し運営した。(令和6年3月31日現在)

開所時間

月曜日～金曜日
土曜日・学校休業日

授業終了～午後7時
午前7時30分～午後7時

児童クラブ名	住所	支援員・補助員数
第一実住児童クラブ	八街ほ301 実住小学校内	6名
第二実住児童クラブ	八街ほ301 実住小学校内	5名
第三実住児童クラブ	八街ほ301 実住小学校内	5名
第一八街北児童クラブ	泉台3-17 八街北小学校内	3名
第二八街北児童クラブ	泉台3-17 八街北小学校内	2名
第一川上児童クラブ	大谷流867-1	3名
第二川上児童クラブ	大谷流867-1 川上小学校内	2名
第一朝陽児童クラブ	八街は19-2 朝陽小学校内	4名
第二朝陽児童クラブ	八街は19-2 朝陽小学校内	4名
交進児童クラブ	八街ろ111-33	4名
二州児童クラブ	山田台1 二州小学校内	4名
笹引児童クラブ	八街へ199-133 笹引小学校内	4名
沖児童クラブ	沖1033 沖分校内	2名
第一八街東児童クラブ	八街ほ78-2 八街第一幼稚園内	5名
第二八街東児童クラブ	八街ほ78-2 八街第一幼稚園内	5名
第三八街東児童クラブ	八街ほ40-1 八街東小学校内	6名

※児童数は年間の平均人数(単位：人)

児童クラブ名	学年							計
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年		
第一実住児童クラブ	50	0	0	0	0	0	50	
第二実住児童クラブ	0	34	0	0	0	0	34	
第三実住児童クラブ	0	0	21	11	2	1	36	
第一八街北児童クラブ	8	0	0	0	0	0	8	
第二八街北児童クラブ	0	13	6	6	0	0	25	
第一川上児童クラブ	0	0	7	2	4	3	16	
第二川上児童クラブ	5	10	0	0	0	0	15	
第一朝陽児童クラブ	20	13	0	0	0	0	33	
第二朝陽児童クラブ	0	0	12	9	5	2	28	
交進児童クラブ	10	13	5	1	3	1	33	
二州児童クラブ	7	10	5	3	3	2	30	
笹引児童クラブ	0	4	4	1	0	1	10	
沖児童クラブ	0	1	1	1	0	0	3	
第一八街東児童クラブ	0	0	18	8	0	0	26	

学年 児童クラブ名	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
第二八街東児童クラブ	0	24	0	0	0	0	24
第三八街東児童クラブ	36	0	0	0	0	0	36
合計	136	122	79	41	17	10	404

- ・各児童クラブとも、歓迎会、七夕祭り、クリスマス会、ハロウィン、節分、ひな祭り、お別れ会など季節の諸行事を実施した。
- ・支援員の研修・・・支援員の資質向上のための研修会に参加した。

年月日	内容	参加者	会場
令和 5 年 10 月 3 日	発達障害児など配慮を必要とする子どもへの支援	3 名	千葉県文化センター
11 月 5 日	いじめや虐待への対応	3 名	千葉県教育会館
12 月 8 日	子どもの人権の尊重と育成支援	3 名	千葉市民会館
令和 6 年 1 月 11 日	放課後児童クラブにおける事故防止の理論と実践	2 名	千葉県文化センター

- ・避難訓練の実施（11 か所）
令和 5 年度訓練は、総合訓練に加え、地震時に身を守る訓練を実施した。
- ・合同避難訓練（1 か所）
第一・第二八街東児童クラブでは、八街第一幼稚園と合同の避難訓練で、児童クラブの対応としては初期消火訓練と逃げ遅れ 1 名の担架搬送を実施。
また、消防署員指導のもと、消火器使用訓練を職員全員が実体験することができ自信にもつながった。

- ・児童クラブでのケガ
令和 5 年度中に受診を伴うケガが 10 件発生し、いずれも加入している傷害保険で対応した。
昨年と比較すると件数は減っているものの、これまで以上に事故・ケガの実態の把握と報告、その後の対応についての報告義務を徹底し、なぜ起きてしまったのか、どのようにすれば起きなかったのかをその都度検証することが必要である。

(2)小学生新入学児童お祝い事業

児童の健やかなる成長を願い、共同募金配分金で小学校入学児童に「家庭で読み聞かせできる児童向け図書」を八街市教育委員会、八街市立図書館、ボランティアグループ「わらべ会」のご協力をいただき、6 種類の対象図書の中から好みの 1 冊を家庭で選んでいただき、小学校を通じて各自に贈呈した。

小学校入学児童 365 名

(3)子育て支援推進事業

子育て支援推進実施要綱に基づき、子育て支援活動団体に対し、助成金を交付し、地域の保育資源の連携と事業の促進を図った。

団 体 名	助成金額	団 体 名	助成金額
八街北地区社協	50,000	子供会育成会書初め展	20,000
		合 計（2 件）	70,000

(4)交通遺児等援護激励事業

八街市内に住所を有する交通遺児等で、陸上交通事故及び八街市社会福祉協議会長が、特に認めた事故により父又は母(父又は母に代わる立場にある者も含む。)を失った 18 歳未満の遺児及び 18 歳未満の遺児のいる世帯に交付します。また、千葉県社会福祉協議会が実施する同事業と連携し、対象世帯に奨励金・激励金等を民生委員を通じ、対象世帯に交付します。

・見舞金	0 件		
・勉学奨励金	0 名		
・勉学激励金	4 名	千葉県社協より	240,000 円交付
・受験費用助成金	3 名	千葉県社協より	60,000 円交付

10. 障がい福祉事業

(1)障がい者団体の育成援助

障がい者団体への援助、育成をした。

(2)ボランティアによる外出介助

障がい者団体の外出の利便を図るため、運転ボランティア「せいふてい」による送迎を実施した。

送迎回数 14 回

(3)障がい者との交流事業

八街市ふれあいスポーツ大会への協力

令和5年6月17日(土) 於 スポーツプラザ 参加者 140名

(4)障がい者団体連絡協議会の運営

障がい者団体を組織化することにより、各所属団体の活動を一層活発に促進することを努めた。

内容	日時	場所	出席者
第1回障がい者団体連絡協議会	令和5年5月19日(金)	於 大会議室	出席者 7 名
第2回障がい者団体連絡協議会	令和5年7月14日(金)	於 健康教室	出席者 7 名
八街市障がい者団体連絡協議会主催 防災勉強会 講師 まちかど防災減災塾 事務局長 大竹 雄一郎氏 講演 障がいと防災 ～当事者の実体験を踏まえて～	令和5年10月13日(金)	於 八街市老人 福祉センター	出席者 34 名
第3回障がい者団体連絡協議会	令和5年11月29日(水)	於 健康教室	出席者 6 名
第4回障がい者団体連絡協議会	令和6年1月12日(金)	於 第1相談室	出席者 6 名

(5)八街市地域自立支援協議会への参画

八街市障害者相談支援事業による地域の障がい福祉推進を図る八街市地域自立支援協議会に参画した。

期日	内容	会場	担当職員
令和5年4月11日	くらし部会	センター 3階 大会議室	館長、粕
4月11日	そうだん部会	センター 3階 大会議室	館長、塚越
4月27日	事務局調整会議	センター 3階 大会議室	館長
4月27日	おとな部会	センター 3階 大会議室	館長
4月28日	こども部会	センター 3階 大会議室	館長、粕
5月8日	執行委員会	センター 3階 大会議室	館長、粕
5月19日	全体会	センター 3階 大会議室	館長、粕
6月23日	こども部会(学齢期・未就学)	センター 3階 大会議室	館長、粕
7月11日	そうだん部会	センター 3階 大会議室	館長、塚越
7月11日	くらし部会	センター 3階 大会議室	館長

期日	内容	会場	担当職員
7月20日	おとな部会	センター 3階 大会議室	館長
7月25日	ふくしフェスタ実行委員会	中央公民館	館長、狛
8月28日	こども部会研修会	センター 3階 大会議室	館長、狛
8月29日	ふくしフェスタ第2回実行委員会	中央公民館	狛
9月12日	くらし部会	センター 3階 大会議室	館長、狛
9月15日	ふくしフェスタ第3回実行委員会	中央公民館	館長、狛
9月29日	ふくしフェスタ第4回実行委員会	センター 3階 大会議室	館長、狛
9月29日	こども部会	センター 3階 大会議室	館長、狛
10月6日	事務局調整会議	中央公民館	館長
10月7日	ふくしフェスタ 2023	中央公民館	会長、局長、館長 尾形、狛、塚越 高橋、前田、志津
10月10日	執行委員会	センター 4階 団体研修室	長谷川、狛
10月11日	そうだん部会	センター 3階 大会議室	塚越
10月11日	こども部会	センター 3階 大会議室	館長
10月27日	全体会	センター 3階 大会議室	館長
11月13日	くらし部会研修会	センター 3階 大会議室	館長
11月29日	そうだん部会研修会	センター 3階 大会議室	館長
令和6年1月9日	おとな部会	センター 3階 大会議室	館長
1月9日	くらし部会	第4会議室	狛
1月16日	そうだん部会	センター 4階 団体研修室	館長、塚越
1月26日	こども部会	センター 3階 大会議室	館長
1月30日	事務局調整会議	ZOOM	館長
2月2日	執行委員会	センター 4階 団体研修室	館長
2月9日	全体会	センター 3階 大会議室	館長、狛

(6)ハ街里見紗李奈選手を応援する会の運営

令和5年度は活動実績はなし。

ⅠⅠ．心配ごと相談所の運営

分野や内容によらず、どんな困りごとでも受け止め、介護や福祉に関すること、家族の問題、仕事のことなど、さまざまな心配ごととの相談に応じました。また、必要な関係機関を紹介し、相談者に寄り添いながら解決方法を共に考えました。

(1) 心配ごと相談所の開設

所長 1 名、専門相談員 1 名、常勤相談員 4 名、一般相談員 2 名

毎月第 1・3 水曜日 年間 24 回実施

(2) 弁護士による法律相談の実施

高橋 馨 弁護士

毎月第 1・3 水曜日、年間 25 回実施

(3) 令和 5 年度相談件数

開 所 日 数 25 日

相 談 利 用 者 数 275 名（男 148 名・女 127 名・他 0 名）

面 接 所 要 時 間 98 時間 55 分

（単位：件）

NO	相談事項	件数	NO	相談事項	件数
1	生計	13	12	法律	157
2	年金	2	13	財産	128
3	職業・生業	10	14	事故	5
4	住宅	27	15	児童福祉・母子保健	0
5	家族	45	16	教育・青少年	0
6	結婚	0	17	障がい者(児)福祉	1
7	離婚	8	18	母子福祉・父子福祉	1
8	健康・保健	2	19	老人福祉	1
9	医療	6	20	苦情	17
10	人権	1	21	その他	44
11	DV	2	計		470

(4) 心配ごと相談所運営委員会の開催

心配ごと相談所の適正かつ円滑な運営を図るため開催し、審議した。

第 1 回 令和 5 年 6 月 5 日(月)

- ・令和 4 年度事業報告及び決算について
- ・令和 5 年度事業計画(案)及び予算について

(5) 相談員の研修

年 月 日	研 修 名
令和 6 年 1 月 17 日	令和 5 年度心配ごと相談所研修会
2 月 28 日	令和 5 年度心配ごと相談員・民生委員児童委員合同研修会

12.生活困窮者自立支援事業の受託

事業の目的	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対し、相談・支援を行い、自立と尊厳を確保することを目的とし実施しました。
委託業務内容	(1) 生活困窮者自立相談支援事業 (2) 生活困窮者就労準備支援事業 (3) 生活困窮者家計改善支援事業 (4) 被保護者就労支援事業 (5) 被保護者就労準備支援事業 (6) 被保護者家計改善支援事業

○実績報告

(1) 生活困窮者自立相談支援事業

本人の尊厳と意思を尊重しながら、どのような支援が必要かを把握し、自立のための支援計画を策定し、適切なサービスや関係機関に繋げました。

内 容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談件数	415件	258件	205件
延べ相談件数	1956件	1284件	1038件
プラン作成件数	181件	123件	56件
就労者数	20人	25人	27人
増収者数	0人	1人	1人
住居確保給付金決定件数	95件	51件	5件
認定就労訓練事業利用人数(※)	6人	7人	6人
ハローワーク出張相談利用者数	17人	18人	21人

※認定就労訓練先・・・生活クラブ風の村特養ホーム八街、株式会社クレエ

(2) 生活困窮者就労準備支援事業

就労意欲の喚起や定期的に来所を促すことにより生活リズムを整える等、一般就労に向けた準備を行う。

内 容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談件数	5件	1件	当該年度の利用実績 なし
参加者実人数	6名	2名	
延べ相談支援件数	26件	134件	

(3) 生活困窮者家計改善支援事業

経済的な困窮状態の解消を図るうえで、家計管理能力や収支全体の改善を必要とする方に対し、家計表などを作成し、キャッシュフローの見える化を目指しました。

内 容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新規相談件数	19件	17件	5件
延べ相談支援件数	145件	103件	31件
プラン作成件数	17件	17件	5件

（４）被保護者就労支援事業

生活保護法に基づき、被保護者の就労に関する問題に対し、相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行いました。

内 容	令和３年度	令和４年度	令和５年度
新規相談件数	１６件	２３件	２１件
延べ相談支援件数	６３件	１４０件	２００件
就労者数	２人	９人	１１人
ハローワーク出張相談利用件数	２８件	２４件	３３件

（５）被保護者就労準備支援事業

被保護者に対し、就労準備支援事業を実施しました。事務所にて古切手の整理作業を実施、また、定期的に来所を促すことにより生活リズムを整える等、一般就労に向けた準備を行いました。

内 容	令和３年度	令和４年度	令和５年度
新規相談件数	３件	１件	１件
延べ相談支援件数	４１件	２８件	２３件

（６）被保護者家計改善支援事業

被保護者に対し、家計改善支援事業を実施しました。家計に関する課題を抱えている世帯に対し、家計表を作成するなどの家計管理方法の提案や支援を行いました。

内 容	令和３年度	令和４年度	令和５年度
新規相談件数	１件	３件	２件
延べ相談支援件数	１７件	４件	３１件

（７）研修会等参加状況

日時	内 容	場 所	参加者
5/24	令和５年度千葉・千葉南職安管内 地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	ハローワーク千葉	塚越
6/12	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
6/21	自立相談支援事業等における 支援体制の実態把握に関する調査研究事業報告会	Zoom	塚越
7/5	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
7/18	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会定期総会	佐倉市役所	塚越
8/16	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
8/21	中核地域生活支援センター大会 in2023	Zoom	高橋
9/27	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会専門部会	Zoom	塚越
9/28	2023 年度居住支援研修会 ２日目	Zoom	塚越

日時	内容	場所	参加者
9/30	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会 情報交換会	佐倉市役所	塚越・高橋
10/16	認定就労訓練事業情報交換会	総合保健福祉センター	狛
10/24	令和5年度 第2回社協職員オンラインサロン	Zoom	高橋
	就労困難者の雇用を考える	Zoom	塚越
10/25	2023年度居住支援研修会 4日目	Zoom	塚越
10/30	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
11/8	令和5年度千葉県子ども食堂ネットワーク会議	千葉商工会議所	塚越
11/9	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
11/22	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
12/5	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
12/12	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
12/20	令和5年度生活困窮者自立支援制度人材育成研修	Zoom	高橋
1/13	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会研修会	総合保健福祉センター	塚越
1/22	令和5年度生活困窮者自立支援制度人材育成研修	Zoom	高橋
2/13	ひきこもり支援施策連絡協議会	総合保健福祉センター	塚越
2/15	外国人相談担当者意見交換会	Zoom	高橋
2/19	生活困窮者自立支援事業実務者ネットワーク 第1回子どもの学習・生活支援部会	千葉県弁護士会館	塚越
2/20	令和5年度中核地域生活支援センター連絡調整会議	印旛合同庁舎	高橋
2/26	印旛地域生活困窮者自立支援事業 ネットワーク協議会役員会	Zoom	塚越
3/19	令和5年度ダイバーシティ就労モデル事業実践報告会	千葉市文化センター	塚越

1 3. 善意銀行の運営

広く人々の善意の預託を受け、それを効果的に還元して社会福祉増進に寄与した。

(1) 金員による預託 ※ () 内は前年

203 件 (199 件) 3,026,812 円 (2,826,862 円)

(2) 物品による預託状況

169 件

(3) 行路病人等帰宅旅費の貸付

帰宅旅費の貸付 0 件 0 円

(4) 小口貸付資金貸付

平成 16 年 11 月 30 日をもって廃止した事業であるが、令和 4 年度も引き続き償還促進を行った。

令和 5 年度末未償還額 96 件 2,254,500 円

令和 5 年度償還額 0 件 0 円

(5) 制度外貸付の実施

制度では対応できない緊急性の高い方に対して貸付を行った。

貸付件数 3 件 (金額：7,500 円) ※未回収：0 円

(6) フードパントリーやちまたの実施

生活に困窮する子育て世帯を応援するため、及び SDG s の観点から、市民の皆さまから寄付頂いた食品を無駄なく効果的に分配する目的で 2 カ月に 1 度八街市児童館「ひまわりの家」で開催した。

○開催日

日 時	回 数	申込世帯数	当日世帯数
令和 5 年 4 月 8 日 (土)	第 10 回	100 世帯	93 世帯
6 月 10 日 (土)	第 11 回	100 世帯	97 世帯
8 月 19 日 (土)	第 12 回	100 世帯	94 世帯
11 月 11 日 (土)	第 13 回	100 世帯	94 世帯
12 月 9 日 (土)	第 14 回	100 世帯	98 世帯
令和 6 年 2 月 3 日 (土)	第 15 回	100 世帯	95 世帯

(7) 「食」でつながる八街子どもプロジェクト「みらい」 会議の開催

市内のフードパントリーや子ども食堂の実施団体の横のつながりを図るため、ネットワーク会議を開催した。

開催日	会 議	参加者
令和 5 年 5 月 15 日	令和 5 年度第 1 回みらい会議 (10:00~)	13 名
7 月 12 日	令和 5 年度第 2 回みらい会議 (10:00~)	15 名
9 月 20 日	令和 5 年度第 3 回みらい会議 (10:00~)	12 名
11 月 15 日	令和 5 年度第 4 回みらい会議 (10:00~)	13 名
令和 6 年 1 月 17 日	令和 5 年度第 5 回みらい会議 (10:00~)	13 名
3 月 15 日	令和 5 年度第 6 回みらい会議 子どもの居場所ネットワーク協議会(合同会議)	13 名 12 名

※令和 6 年 3 月 15 日の会議については、子どもの居場所ネットワーク協議会とみらい会議が合同で会議を開催し、1 年間の活動状況を報告、課題等について議論した。

(8) フードバンクちば事業への協力

フードバンクちばが運営している事業に協力するため、家庭等で余っている食品の寄付を募り、生活困窮者等へ食料支援を行った。

第 33 回フードドライブ	令和 5 年 5 月 15 日(月)～6 月 30 日(金)	寄贈量 65 kg
第 34 回フードドライブ	令和 5 年 9 月 18 日(月)～10 月 31 日(火)	寄贈量 36kg
第 35 回フードドライブ	令和 6 年 1 月 15 日(月)～2 月 29 日(火)	寄贈量 441.5 kg
合計寄贈量		542.5kg

生活困窮者に対する食料支援回数 62 回

Ⅰ 4. 各種資金貸付事業

(1) 生活福祉資金・老障資金貸付(千葉県社協受託事業)

千葉県社会福祉協議会より委託を受け、各種資金の相談及び貸付を行った。

【生活福祉資金取扱状況】

1.生活福祉資金貸付件数合計	83 件
(金額：27,026,100 円)	
2.件数内訳	
・ 総合支援資金（増額含む）	0 件
・ 緊急小口資金	57 件
・ 教育支援資金	21 件
・ その他	5 件
3.相談件数 ※複数回相談も 1 件と数える	225 件

Ⅰ 5. 各種募金の状況

(1) 歳末たすけあい募金と配分先

「歳末たすけあい運動」は、共同募金の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会などの関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。今年度も高齢者などを対象とした防災対策として、「非常食」の配布を行った。

令和 5 年度歳末たすけあい募金結果

収入の部

(単位:円)

項 目	金 額	前年比
歳末たすけあい募金	2,639,133	-1,58,377
前年度から繰越金	29,397	-17,587
合 計	2,668,530	-140,790

支出の部

項 目	件数	金 額	前年比
非 常 食	1,260	1,276,000	-39,195
社会福祉施設・デイサービスセンター	21	711,500	711,500
事 務 費	1	216,099	98,376
計	1,282	2,203,604	773,681
地区社会福祉協議会への福祉活動次年度助成金	9	378,000	-972,000
繰 越 金	1	86,926	57,529
合 計	1,283	2,668,530	-140,790

(2) 街頭募金の実施

福祉教育の推進とボランティア活動の促進を図るため、小中学生による街頭募金の参加者を募り、市内スーパー等のご協力を得て行った。

○赤い羽根共同募金街頭募金結果

ボランティア活動、福祉教育推進を目的に小中学生による街頭募金を行った。

日 時 ・ 学校人数	会 場	募金額
令和5年10月16日(月)15:30~16:30 八街中央中学校生徒 6名	トウズ八街店	19,088 円
10月16日(月)15:00~16:00 八 街 北 中 学 校 生 徒 5名	ベイシア八街店	10,825 円
10月16日(月)15:00~16:00 八 街 北 中 学 校 生 徒 5名	カインズホーム八街店	13,081 円
10月23日(月)15:00~15:45 笹 引 小 学 校 児 童 5名	ランドローム東吉田店	10,925 円
10月23日(月)14:45~15:30 八 街 中 学 校 生 徒 8名	イオン八街店	18,185 円
10月23日(月)14:30~15:30 八 街 中 学 校 生 徒 7名	トウズ八街店	21,007 円
10月23日(月)14:30~15:30 八 街 中 学 校 生 徒 8名	ランドマーク八街店	9,236 円
10月23日(月)14:30~15:30 八 街 中 学 校 生 徒 8名	セイミヤ榎戸店	15,674 円
10月30日(月)14:45~15:30 八 街 北 小 学 校 児 童 9名	セイミヤ榎戸店	8,232 円
11月 1日(水)13:00~13:35 朝 陽 小 学 校 生 徒 7名	ベイシア八街店	2,709 円
11月 9日(木)14:30~15:30 川 上 小 学 校 児 童 7名	ランドローム東吉田店	14,509 円
11月10日(金)11:00~12:00 二 州 小 学 校 児 童 6名	二州小学校(授業参観)	3,165 円
11月22日(水)15:00~15:20 八 街 東 小 学 校 児 童 5名	市役所玄関前	15,519 円
合 計	生徒 47名・児童 39名	162,155 円

街頭募金協力生徒延べ人数 86名 募金額総計 162,155 円

○歳末たすけあい街頭募金結果

ボランティア活動、福祉教育推進を目的に小中学生による街頭募金を行った。

日 時 ・ 学校人数	会 場	募金額
12月 4日(月) 14:50~15:30 八 街 北 小 学 校 児 童 7名	セイミヤ榎戸店	11,376 円
12月 6日(水) 16:00~17:00 交 進 小 学 校 児 童 1名	セイミヤ榎戸店	中止
12月 7日(木) 13:30~14:30 実 住 小 学 校 児 童 3名	トウズハ街店	12,744 円
12月 8日(金) 14:00~15:00 八 街 北 中 学 校 生 徒 3名	ベイシア八街店	9,581 円
12月 8日(金) 14:00~15:00 八 街 北 中 学 校 生 徒 4名	カインズホーム八街店	27,900 円
12月11日(月) 14:45~15:45 八 街 中 学 校 生 徒 4名	トウズハ街店	26,115 円
12月14日(木) 16:00~17:00 交 進 小 学 校 児 童 1名	ランドマーク八街店	10,694 円
12月18日(月) 16:00~17:00 交 進 小 学 校 児 童 2名	セイミヤ榎戸店	9,347 円
12月18日(月) 15:15~16:15 八 街 南 中 学 校 生 徒 2名	ランドローム東吉田店	12,064 円
12月20日(水) 13:00~13:35 朝 陽 小 学 校 児 童 7名	カインズホーム八街店 ベイシア八街店	11,918 円
合 計	生徒13名・児童20名	131,739 円

街頭募金協力生徒延べ人数 33名 募金額総計 131,739 円

(3)赤い羽根共同募金実績 ・9~10 ページに掲載

Ⅰ 6. 各種団体の助成育成

(1) 福祉団体への助成

活動補助金等交付規程に基づき福祉活動団体に対し、助成金を交付し、福祉事業の連携強化を図った。

(単位:円)

団 体 名	助成金額
八街市シニアクラブ連合会	60,000
八街市連合婦人会	50,000
八街市民生委員児童委員協議会	110,000
八街市身体障害者福祉会	75,000
八街市手をつなぐ親の会	30,000
八街市聴覚障がい者協会	20,000
八街市精神障害者家族会きんもくせいの会	5,000
千葉県視覚障害者協会八街支部あおば会	20,000
ダウン症がある子と親の会ジュピター	20,000
八街市障がい者団体 ゆめみらい	10,000
八街市遺族会	30,000
合 計 (11 件)	430,000

(2) 地区会活動への助成

地区会活動助成金交付規程に基づき、地区会活動における福祉活動の推進を図るために、年度内１回 50,000 円を限度に、要した経費の半額を助成した。

地区会	実施活動内容	場所	助成金額
一 区	納涼盆踊り大会	一区コミュニティセンター	50,000
四 区	88 歳以上の高齢者に対する誕生日祝い金	四区地区内	50,000
東 吉 田	「パンジーの集い」東吉田区内 80 歳以上の高齢者に記念品を配布	東吉田区集会所	46,000
朝 日	餅つき大会・交流会	朝日区コミュニティセンター	50,000
富 山	とやま夏祭り	富山区コミュニティセンター	50,000
榎 戸	榎戸夏祭り	榎戸公民館	50,000
文 違	文違納涼盆踊大会	イオン八街店駐車場	50,000
み ど り 台	親子三代（ゲーム大会・なんでも展覧会・もちつき大会）	みどり台区コミュニティセンター	50,000
住 野	住野区ふれあい収穫祭	住野神社及び遊び場	50,000
真 井 原	納涼大会	真井原区コミュニティセンター	50,000
沖	八街御成街道祭り	二州小沖分校	50,000
大 谷 流	大谷流夏祭り	大谷流コミュニティセンター	50,000
砂	敬老会・成人の日	砂会館	48,000
合 計		13 地区会	644,000

(3)子育て支援活動団体への助成

子育て支援推進実施要綱に基づき、子育て支援活動団体に対し、地域の保育資源の連携と事業の促進を図るための助成金交付は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により活動を見送ったことにより実績がなかった。

17. その他

(1) 火災・災害見舞

八街市社会福祉協議会から	9 件	70,000 円
千葉県共同募金会から	9 件	105,000 円
日本赤十字社千葉県支部から	10 件	75,000 円

(物資)

• 毛布

8枚

- ・ 緊急セット

6 個

(2) 県社協・県共同募金会・日赤県支部との連携(石毛会長)

会 議	場 所	年月日
第 1 回県社協理事会	(書面)	令和 5 年 4 月 1 日
第 218 回県共同募金会評議員会	県社会福祉センター	5 月 29 日
第 2 回県社協理事会	県社会福祉センター	6 月 6 日
第 219 回県共同募金会評議員会	県社会福祉センター	7 月 20 日

会 議	場 所	月 日
第 3 回県社協理事会	県社会福祉センター	6 月 23 日
第 1 回県民活動推進懇談会	県教育会館	9/5
第 73 回県社会福祉大会	青葉の森芸術文化ホール	11/14
第 4 回県社協理事会	県社会福祉センター	12/19
県社協評議員選任・解任委員会	県社会福祉センター	1/9
第 2 回日赤県支部評議員会	県赤十字会館	2/6
第 2 回県民活動推進懇談会	県教育会館	2/27
第 5 回県社協理事会	県社会福祉センター	3/22
第 2 回県社協評議員会	県社会福祉センター	3/22
第 220 回県共募評議員会	県社会福祉センター	3/22

(3) 八街市との連携(石毛会長)

年月日	内容	場所
令和 5 年 4 月 4 日	第 2 回小出義雄杯八街落花生マラソン大会 会計監査	センター 3 階応接室
4 月 28 日	第 3 回小出義雄杯八街落花生マラソン大会 第 1 回実行委員会	スポーツプラザ
6 月 17 日	ふれあいスポーツ大会	スポーツプラザ
6 月 21 日	第 1 回地域公共交通協議会	市役所第 4 会議室
6 月 22 日	第 73 回社会を明るくする運動推進委員会	センター 3 階大会議室
7 月 3 日	第 73 回社会を明るくする運動出発式	市役所玄関前
7 月 3 日	第 73 回社会を明るくする運動街頭 PR	JR 八街駅
8 月 3 日	第 1 回高齢者福祉計画策定審議会	センター 3 階大会議室
7 月 13 日	戦没者追悼式式典委員会	センター 3 階大会議室
7 月 15 日	民生委員推薦会	センター 3 階大会議室
8 月 15 日	戦没者を追悼し平和を祈念する日の追悼式	実住小体育館
8 月 22 日	民生委員推薦会	センター 4 階健康教室
8 月 24 日	国民健康保険運営協議会	(書面)
9 月 8 日	第 3 回小出義雄杯八街落花生マラソン大会 第 2 回実行委員会	(書面)
9 月 11 日	第 73 回社会を明るくする運動作文選考会	センター 3 階大会議室
10 月 22 日	第 3 回小出義雄杯八街落花生マラソン大会	八街中学校
10 月 26 日	第 2 回高齢者計画策定審議会	センター 3 階大会議室
12 月 14 日	第 3 回高齢者福祉計画策定審議会	市役所 3 階第 1 会議室
12 月 14 日	小出義雄杯八街落花生マラソン大会第 3 回 実行委員会	センター 3 階大会議室
令和 6 年 1 月 11 日	障害者施策推進協議会	図書館
1 月 18 日	第 4 回総合計画審議会	市役所 3 階第 1 会議室

年月日	内容	場所
1月22日	高齢者虐待防止連絡協議会	センター3階大会議室
1月30日	二十歳を祝う会能登半島地震義援金募金等贈呈式	市役所2階特別会議室
1月30日	民生委員推薦会	センター4階健康教室
2月4日	市、教育委員会定例表彰式	中央公民館
2月8日	第3回高齢者福祉計画策定審議会	センター3階大会議室
2月17日	第47回社会教育振興大会	中央公民館
2月29日	小出義雄杯八街落花生マラソン大会第4回実行委員会	(書面)
3月21日	第2回障害者施策推進協議会	センター3階大会議室

(4) 社会福祉施設連絡会の運営

市内に所在する社会福祉施設相互の理解を深め、地域福祉の充実発展に寄与することを目的に開催する。
(東京都八街学園、コート・エミナース、コスモ・ヴィレッジ、八街市つくし園、特養ホーム風の村八街、明朗塾、ハーモニー、八街わらの里、明朗ワークス、空、銀河鉄道、ゆかり八街西林、明朗アカデミー八街キャンパス、デイサービス楽花、ゆるるか、やちまた放課後クラブぶらんこ、秋桜社会福祉会、ひだまりの里)

第1回社会福祉施設連絡会議 (5月19日) 於 大会議室 参加者 11名
第2回社会福祉施設連絡会議 (3月29日) 於 大会議室 参加者 11名

(5) 日常生活自立支援事業の推進

基幹的社協として高齢者や障がい者の権利を擁護するために、千葉県後見支援センターと連携し、日常生活自立支援事業の推進を図る。

登録・現任生活支援員12名(令和6年3月末日現在)

小山栄治氏・佐々木あい子氏・河内純氏・岩酒美和氏・橋場祥子氏・山田洋子氏

小川富美夫氏・佐藤英子氏・長谷川美子氏・西山みさ子氏・大野義一氏・中山米司氏

[利用者状況]

新規契約者	3名
令和5年度末契約者数	24名
相談人数	28名
電話相談・訪問調査延べ回数	高齢者 620回 知的障害 30回 精神障害 75回 その他 5回 合計 730回

[相談内容]

- ・認知症の進行に伴い生活や金銭管理に不安が生じた
- ・経済的な権利侵害を受けている
- ・要介護状態や障がいのために自身で金融機関に行くことが困難など

(6) 成年後見制度に関する事業

判断能力の低下により市民が不利益を被ることがないように、その生活と権利を擁護することを目的とし、成年後見制度に係る相談支援、制度に関する広報啓発活動、法人で後見人等の受任業務を行う。なお、業務実施にあたり、適正な法人後見業務を担保するため、下記運営委員を設置しました。

○八街市社会福祉協議会成年後見運営委員 8名(令和6年3月末時点)

・鈴木崇士（弁護士）・嶋田健寿（司法書士）・湯浅孝史（八街市役所福祉部長）・岩間友紀子（八街市役所福祉部高齢者福祉課長）・渡辺近（八街市役所福祉部障がい福祉課長）・鈴木みどり（八街市手をつなぐ親の会 会長）・内藤晃（社会福祉法人開拓 理事長）・加藤幸夫（特別養護老人ホーム 北総長寿苑）

【事業活動実績、内容】

令和6年3月末時点 受任件数 1件 【内訳：後見 1件】

累計受任件数 3件 内2件終了

対象世帯訪問回数 24回

【支援内容】

訪問介護事業所、通所介護事業所との情報共有・連携

生活費の払戻・介護事業所への支払等

(7) 苦情解決第三者委員の設置

本会が行う福祉サービスについて、利用者の権利を擁護し、福祉サービスの適切な利用を支援する第三者委員を設置する。

第三者委員	高橋俊二 氏 鈴木慶夫 氏 嶋田文博 氏
苦情解決責任者	高橋一夫 氏
苦情受付担当者	綿貫敏宏

苦情件数0件

(8) 後援・共催事業

月 日	行事の名称	主催者名	後援内容
令和5年7月30日	やちまたPR大使「落花生娘」 スペシャルチャリティーライブ	八街！激うま！ラーメン祭実行委員会	名義使用 物販出品
11月3日	第11回八街御成街道祭り	第11回八街御成街道祭り実行委員会	名義使用
10月7日	やちまたふくしフェスタ2023	やちまたふくしフェスタ2023実行委員会	名義使用 運営協力
10月7日	RUN 伴+ i n八街	RUN 伴+ i n八街実行委員会	名義使用 運営協力
11月4日	おいでよ！コープみらい八街の森	生活協同組合コープみらい	広報出店協力
12月2日	四木ありがとう祭	並木 敏訓	名義使用
12月2日	第16回チャリティー活き活き祭り	八街市シニアクラブ連合会	名義使用
12月3日	滝台ハワイアンフェスティバル	滝台ハワイアンフェスタ実行委員会	名義使用 運営費助成
12月3日	音楽DE世界旅行0歳からのコンサート i n 朝陽	朝陽地区社協・やちまた音楽部	名義使用
12月16日	第19回房総（印旛地区）地域福祉実践研究セミナー	富里市、富里市社協 NPO法人千葉県地域福祉研究会	名義使用
令和6年1月28日	第61回新春子ども会書き初め展	八街市子ども会育成会連絡協議会	名義使用
2月23日	第17回八街吹奏楽フェスタ	（福）光明会	名義使用

3 月 23 日	やちまた P R 大使「落花生娘」スペシャルチャリティーライブ	八街商工会議所	名義使用 物販出店
----------	---------------------------------	---------	--------------

（8）身元不明者供養事業

市内雁丸地先京葉霊園に墓地(第 3 聖地 10 側 22 番 1.5 m²)、墓石を購入し、身元不明者の供養を実施した。
合計 35 遺骨

（9）日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務・八街市赤十字奉仕団関係業務委託契約に係る事業

日本赤十字社千葉県支部八街市地区業務・八街市赤十字奉仕団関係業務を受託し実施した。
日本赤十字社で行われている各活動は、皆さまから寄せられる寄付金及び会費によって賄われており、今年行われた日本赤十字社の活動資金募集運動では、各地区の区長さんをはじめ、日赤奉仕団や多くの皆様のご協力により、多大なるご支援をいただくことができた。集められた会費は、地震・水害等の大震災が発生した際の医療救護活動や献血・医療事業、青少年の健全育成、救急法等講習普及事業などに使われている。

■令和 5 年度 赤十字資金募集実績※（）内は前年度実績

	一般会員	寄付金	法人社資	合計
	会費			
会員	10,360 件 (11,344 件)	0 件	289 件 (288 件)	10,649 件 (11,632 件)
社資額	5,611,283 円 (6,185,154 円)	0 円	669,500 円 (641,500 円)	6,280,783 円 (6,826,654 円)

■赤十字奉仕団事業報告

月	日	事 業 内 容		出席者数	場 所 等
令和 5 年					
4 月	27	日	八街市赤十字奉仕団総会	15 名	総合保健福祉センター
	28	日	地域奉仕団第 1 回市区町村委員長会議	1 名	千葉県赤十字会館
	30	日	献血実施協力	4 名	ベイシア
5 月	日本赤十字 社資募集活動 強化月間				
	15	日	献血実施協力	2 名	八街市役所
	17	日	赤十字奉仕団移動研修	33 名	品川防災体験館
6 月	日本赤十字 社資募集活動 強化月間				
	21	日	社会福祉協議会定時評議員会	1 名	総合保健福祉センター
	27	日	地域奉仕団指導技術等研修会（木村）	1 名	千葉県赤十字会館
7 月	4	日	八街市赤十字奉仕団三役会議	4 名	総合保健福祉センター
	7	日	リーダーフォローアップ研修会（林）	1 名	千葉県赤十字会館
	7	日	印旛地区赤十字連絡協議会	3 名	成田赤十字病院
	9	日	救急法講習（大東区）	35 名	大東区コミュニティセンター
8 月	2	日	第 1 回八街市赤十字奉仕団役員会	15 名	八街市役所
	23	日	献血実施協力	2 名	総合保健福祉センター
	25	日	第 28 回ボランティア大会	15 名	中央公民館

	31	日	八街市一日赤十字打ち合わせ	3名	総合保健福祉センター
9月	5	日	赤十字施設奉仕活動	4名	成田赤十字病院
	7～8	日	リーダー研修（真栄城）	1名	千葉県赤十字会館
	12	日	赤十字施設奉仕活動	5名	成田赤十字病院
	13	日	八街市一日赤十字	56名	中央公民館
	19	日	第2回社会福祉協議会評議員会	1名	総合保健福祉センター
	19	日	赤十字施設奉仕活動	5名	成田赤十字病院
	26	日	赤十字施設奉仕活動	5名	成田赤十字病院
10月	5	日	救急法フェスタ 2023（八街東・実住分団）	10名	千葉県総合スポーツセンター
	12	日	地域奉仕団第2回市区町村委員長会議	1名	千葉県赤十字会館
	22	日	落花生マラソン（給水場）	11名	八街市内
11月	7	日	千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	10名	千葉市民会館
	19	日	献血実施協力（産業まつり）	4名	八街中学校
	21	日	総合防災訓練調整会議	1名	総合保健福祉センター
	26	日	赤十字のつどい東部ブロック大会	5名	神崎ふれあいプラザ文化ホール
12月	NHK歳末助け合い募金に協力				
	1	日	第2回八街市赤十字奉仕団役員会	15名	総合保健福祉センター
	12～13	日	レッドクロスボランティアスクール（三澤）	1名	千葉県赤十字会館
	25	日	献血実施に協力	2名	八街市役所
	27	日	第3回社会福祉協議会評議員会	1名	総合保健福祉センター

令和6年					
月	日		事業内容	出席者数	場所等
1月	11	日	地域奉仕団市町村委員長会議 新春の集い	1名	千葉市
	25	日	八街市総合防災訓練打合せ会議	25名	総合保健福祉センター
	26	日	印旛地区赤十字連絡協議会	3名	成田赤十字病院
2月	1	日	八街市総合防災訓練調整会議	1名	総合保健福祉センター
	9	日	八街市総合防災訓練調整会議	1名	総合保健福祉センター
	19	日	献血実施に協力	2名	八街市役所
	25	日	八街市総合防災訓練（炊出し・配膳訓練）	25名	雨天中止
3月	5	日	地域奉仕団第4回市区町村委員長会議	1名	千葉県赤十字会館
	6	日	第3回八街市赤十字奉仕団役員会	15名	総合保健福祉センター
	15	日	第4回社会福祉協議会評議員会	1名	総合保健福祉センター

(10)区長宛文書配送事業

八街市役所市民協働推進課から業務委託を受け区長、自治会長宅、または指定場所へ配送をした。

(11)各種表彰

永年にわたり社会福祉に貢献された方々に感謝と敬意を表し、関係機関からの表彰を受けた。

・千葉県社会福祉協議会会長表彰

民生委員児童委員功労表彰

横田 清吉 様、狛 ひとみ 様、都筑 節子 様、山本 寿子 様

(12)八街市民生委員児童委員運営事業受託

八街市民生委員児童委員協議会の運営を受託することにより、本会と相互に連携し、双方の知識および技術の普及ならび理解を深めるとともに、地域福祉サービスの質の向上に関する調査研究を行い、もって市民の福祉増進に寄与することを目的とする。

月	日	事 業 内 容	備 考
4	3 月	活動記録記入講座（新任編）	団体研修室
	7 金	運営委員会	健康教室
	21 金	（地区民児協会議）	大会議室
5	11 木	会計監査・運営委員会	団体研修室
	30 火	市民児協総会	大会議室
	// //	懇親会	和風れすとらん五番
6	9 金	運営委員会	健康教室
	16 金	（地区民児協会議）	大会議室
7	18 火	高齢者障がい者対策部会	明朗塾
	21 金	生活福祉対策部会研修	大会議室
	26 金	女性子ども対策部会研修	団体研修室
8	3 木	運営委員会	団体研修室
	21 月	（地区民児協会議）	大会議室
9	15 金	交流会	パットゴルフタニ 他
10	4 水	千葉県中堅民生委員児童委員研修会	千葉市内
	6 金	運営委員会	大会議室
	12 木	（地区民児協会議）	大会議室
11	2 木	千葉県事例検討研修会	成田国際文化会館
	9 木	運営委員会	健康教室
	17 金	市民児協定例会	大会議室
12	1 金	運営委員会	大会議室
	19 火	市民児協定例会	大会議室
	21 木	千葉県単位民児協会長研修会	千葉市内
1	12 金	運営委員会	健康教室
	18 木	市民児協定例会	大会議室
	// 木	新年会	和風れすとらん五番
2	9 金	千葉県相談技法研修会	千葉市内
	28 水	市社協主催民生委員研修会	大会議室
3	4 月	千葉県主任児童員研修会	千葉市内
	8 金	運営委員会	健康教室
	22 金	（地区民児協会議）	大会議室

令和5年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年5月

社会福祉法人八街市社会福祉協議会